

動画教材解説シート	動画の流れ	気付かせたいことのみ			補足・解説 StepUp アクティビティ
		★(小1〜3)	★★(小4〜6)	★★★(中1〜高3)	
ログインしよう #60秒情報モラル キーワード #個人情報 #端末管理 #パスワード #ログイン この動画の活用にあたって アカウントは、クラウドを用いたサービスを利用する際、個人を識別するために必要な会員番号のようなものです。1人1台端末環境での学習にも必要不可欠なものとなります。しかし、アカウントの管理が不適切だった場合、不正アクセスにつながり、なりすましなどの被害に遭う可能性があります。さらに、なりすました人がネット上で迷惑行為をすることで、間接的に加害者になる可能性もあります。アカウントや端末を適切に管理することは、ICT活用の第一歩です。 動画はこちら	学習アプリへのログイン画面で手が止まり、パスワードを思い出そうとしている。 アカウントを記録したメモを写真に残していたことを思い出す。 アカウントを記録した写真を見てパスワードを思い出す。 パスワードを入力してログインする。 ログインした学習アプリで、協働学習に取り組んでいる。 チャイムが鳴り、端末をそのままにして教室を出てしまう。	パスワードを忘れるとログインできなくなる。 写真で記録すれば忘れることはない。 ID パスワード これでログインできる 機から端末を落としてしまうかもしれない。	パスワードの写真を他人に見られてしまうかもしれない。 パスワードが簡単すぎる。 ログインすると、学習アプリで個人が認識される。 画面を閉じていないため、学習アプリなどのデータを書き換えられてしまうかもしれない。	写真が整理されていないため、探しづらいだけでなく、誤って削除してしまう可能性がある。 IDと似ているパスワードは、推測されやすい。 多要素認証ではないので、IDとパスワードが分かれば簡単にログインされてしまう。 学習アプリにログインしたままのため、なりすましなどに悪用される可能性がある。	ログインとは、アカウント情報(IDやパスワード)を入力して本人確認する作業のことです。 パスワードを覚えやすいものにしたリ、使いまわしたりすると安全性が下がります。しかし、複雑にしすぎると利便性が下がります。 パスワードの管理方法は様々です。(例:暗記、メモアプリ、パスワード管理アプリなど) IDや学籍番号、生年月日などが含まれるパスワードだと推測されやすくなります。アルファベット(大文字・小文字)、数字、記号を組み合わせることで安全性が高くなります。 推測されやすいパスワードはどんなものか、考えよう。 多要素認証とは、知識情報(パスワードなど)、所持情報(携帯電話、ICカードなど)、生体情報(指紋など)のうち、2つ以上を組み合わせることで認証することです。例:クラウドにログインする際、パスワード入力後、登録された携帯電話に届く認証コードを入力する。 基本的に、ログアウトしない限りはログイン状態が保持されます。個人情報(アカウントなど)の漏洩を防ぐために、端末本体にパスワードをかけたり、アプリからログアウトしたりすることも大切です。 ログアウトの方法を確認しよう。

みんなで使う
パソコン

#60秒情報モラル

キーワード

#アカウント
#ログアウト
#ウイルスチェック
#情報セキュリティ

この動画の活用にあたって

公共施設などには、利用者のために共用の端末が設置されていることがあります。サービスを利用するためにログインすると、端末の設定によってはアカウントとパスワードも記録(Cookie機能)されることがあります。その場合、その記録の削除を行うことで、個人情報の流出を防ぐことができます。また、プライベートブラウジング(シークレットモードやプライベートモードなどでのWebブラウザの利用)を活用すれば、入力した情報を記録に残さずに利用できます。

動画はこちら



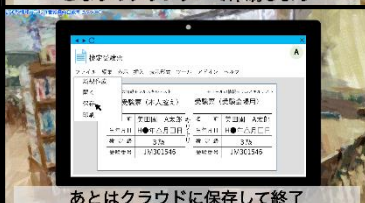
動画の流れ



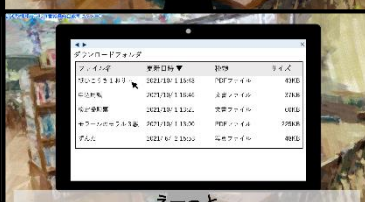
ファイルをダウンロードして



となりのプリンターで印刷しよう



あとはクラウドに保存して終了



えーっと



Aさんが必要なファイルをダウンロードしている。

印刷しようとするもののエラーが起こり別のプリンターで印刷を行う。

Aさんはクラウドにログインして、クラウドに受験票を保存して作業を終了している。

Bさんが検索しようとする、検索キーワードの履歴が出てきた。

Bさんが必要なファイルをダウンロードし、ダウンロードフォルダを見てみると他の人のファイルが残っていた。

Bさんがプリンターのエラーに気づき、復旧させると、Aさんのデータが残っていて、一緒に印刷されて出てきた。

気付かせたいことのみ

★(小1～3)

★★(小4～6)

★★★(中1～高3)

□ 補足・解説
◆ StepUp アクティビティ

□ ダウンロードする際にはウイルスチェックを行う。

□ エラーが起こった場合は周りの先生にエラーが起こったことを伝える。

□ プリンターに送信したデータを消去する。

□ 共用の端末を使用する場合は、プライベートブラウジングで利用する。

□ 前に使った人がログインしたままの状態である。

□ ログアウトしてからプライベートブラウジングで使用する。

□ 共用の端末を使う場合は、保存したファイルは残さずに削除する。

□ 印刷物を残したままにすると重要な情報が盗まれる可能性がある。

□ 検索・閲覧履歴やCookieを残さずにシークレットモードやプライベートモードでWebブラウザを利用することを「プライベートブラウジング」といいます。

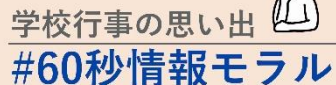
◆ プライベートブラウジングをしてみよう。

◆ クラウドからログアウトしよう。

□ 共用の端末の場合、本体にダウンロードデータや保存データなどが残らないようにしましょう。

◆ 閲覧履歴やCookieを消去してみよう。

No. B0 I



キーワード

#肖像権
#SNS
#情報流出
#動画撮影

この動画の活用にあたって

学校行事の思い出を残したい。今も昔も同じだと思います。今はモバイル端末のカメラの性能が向上し、思い出の写真や動画を手軽に残せるようになりました。さらに、誰でも簡単に動画投稿サイトやSNSに投稿することもできます。しかし、ネット上に投稿する際には、写真や動画に写っている人の肖像権や個人情報などに注意する必要があります。投稿という行為に限らず、SNSのトップ画面やプロフィール欄に用いる画像も、同様に注意が必要です。

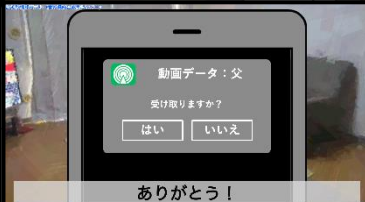
動画はこちら



動画の流れ



え！それ先生がダメって言ってたよ！



ありがとう！



これをスクショして…



トップ画面の背景を…



これなら…

主人公の父親が、合唱コンクールの動画を動画投稿サイトに投稿しようとするが、主人公がそれを止める。

主人公はあることを思い付き、父親から動画のデータを自分のスマホに転送してもらう。

動画の一部のシーンをスクリーンショット(スクショ)で記録する。

自分のSNSの
トップ画面を開
く。

トップ画面の背景を、キャプチャした合唱コンクールの画像に変更する。

気付かせたいことのみ安

★ (小1~3)

★★ (小4~6)

★★★★(中1~高3)

□ 主人公は、学校のルールをしっかりと守っている。

□ 写っている人たちの許可を得ず、勝手に投稿してはいけない。

□ 顔や名札が写っているため、個人を特定できる。

□ 主人公は、学校の
ルールの意味を理解
していない。

- トップ画面も、不特定多数のユーザーが目にする可能性がある。

□ 「ぼかし」などの画像処理がされていない。

□ 補足・解説

◆ StepUp アクティビティ

□ 学校行事などで撮影した写真や動画をネット上に公開しないようお願いしている学校もあります。ルールの確認を適宜行うことが大切です。

□ この場合は、スクリーンショットそのものが悪いわけではありませんが、場合によっては禁止されていることもあります。

□ 「27フォロー」は、SNSで特定のアカウントからの投稿を自分のタイムラインに継続的に表示させているアカウントの数です。それに対し「99フォロワー」は、自分のアカウントをフォローしているアカウントの数です。

□ トップ画面やプロフィール欄に載せる画像やテキストなどの情報も、ネット上に公開されているという意識が大切です。

◆ 自分の顔写真を撮り、個人が特定されないように加工してみましょう。

撮影すれば
メモいらず
#60秒情報モラル



キーワード

#公共性
#著作権
#カメラ機能

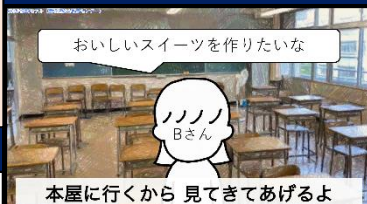
この動画の活用にあたって

手書きメモやプリントを写真で記録することは、正確に情報を残す上でも有効な方法であり、一般的に行われているのではないのでしょうか。しかし、雑誌や書籍などの著作物を写真で記録することは、著作権を侵害する可能性があります。また、記録した写真を他人に渡す目的で複製することは、原作者の複製権を侵害することになります。著作権や私的利用の範囲などについては、文化庁のWebサイトで詳しく説明しているのでぜひご覧ください。

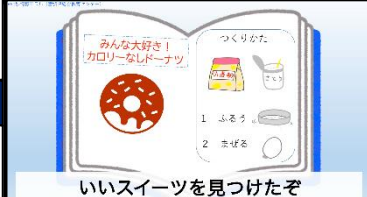
動画はこちら



動画の流れ



スイーツについてAさんとBさんが話している。Aさんが本屋でレシピを探してくることになる。



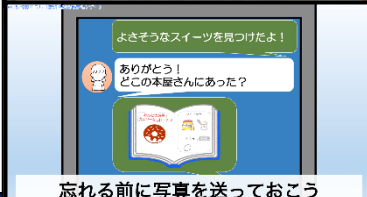
本屋で立ち読みしながら、必要なスイーツのレシピを探している。



見つけたレシピをカメラ機能で撮影している。



撮影した本を購入せず、本棚に戻している。



撮影したレシピのデータをメッセージアプリでBさんに送信している。

気付かせたいことのみ

★(小1~3)

★★(小4~6)

★★★(中1~高3)

□ 補足・解説

◆ StepUp アクティビティ

□ 書籍検索の端末を利用することで、必要な本を探すこともできます。

□ 勝手に撮影するのはいけない。
□ 窃盗や万引きと同じだ。

□ 購入していない本の写真を撮るのはいけない。

□ 著作物を無断で複製してはいけない。

◆ カメラで撮影ができる場所はどこだろう?考えてみよう。(例:学校の図書室, 街の図書館, 書店, 友達の家で友達の本...など)

□ 「デジタル万引き」という言葉があるほど書店の迷惑になる行為と言えます。

□ 友達に本の写真を送ってはいけない。

□ 写真を送るのではなく、書籍名を伝えたり見つけた書店を教えればよい。

□ 私的使用のための複製から逸脱した行為である。

□ 自分が私的に楽しむ範囲で、使用する本人が著作物を複製することは問題ありません。しかし、コピーガードや、ダウンロードなど複製を禁じている例外もあります。
□ 私的使用の範囲で複製したものを他者に提供してはいけません。

便利な位置情報 #60秒情報モラル	動画の流れ	気付かせたいことのみ安			□ 補足・解説 ◆ StepUp アクティビティ	
		★(小1〜3)	★★(小4〜6)	★★★(中1〜高3)		
キーワード #位置情報 #個人情報 #カメラ機能 この動画の活用にあたって GPS機能がついているスマートフォンやタブレット端末では、写真撮影時の位置情報を記録することができます。現在、多くのSNSやメッセージアプリ等では、写真に記録された位置情報は投稿時に自動的に削除されます。しかし、利用するサービスの種類によっては削除されないものもあるため、注意が必要です。写真には、位置情報の他に撮影日時や使用したカメラなどの情報(Exif情報)も記録されており、それらを利用してアルバムなどが自動的に整理されています。写真のデータには多くの個人情報が含まれていることを意識させることが大切です。	 いいよ〜スイーツならまかせて！ Aさん 写真から どのお店なのかあててね	スイーツの写真共有して、クイズを行おうとしている。				
	 美田園カフェのハニートースト！ Aさん せいか〜い！	地域で有名なカフェのスイーツの写真を送るが、当てられる。				□ 写真の共有時にどんな情報を共有するのか、設定で変更することもできます。
	 第2問！ちょっと難しいよ？ Aさん	県外のお店で撮影した写真を送るが、再び当てられる。				◆ ここはどこでしょう？クイズをやってみよう。写真を手掛かりにして場所を答えられるか体験してみる。(例：教室の一部をズームした写真、風景写真の中に店の看板がある写真、地名が映り込んだ写真等)
	 (海外のお店なら わからないだろう) Aさん	見たことがないであろう海外のお店のスイーツの写真を送るが、当てられる。				
	 画像けんさくでもしてるの？？ Aさん	もらった写真を検索することでお店を探しているのかと聞く。				◆ 検索サイトの画像検索を利用してみよう。(例：文房具の写真を撮って検索サイトの画像検索を行う)
	 あっ… Aさん	写真の分類に撮影地が使われていることに気付く。	□ 写真アプリには様々な分類の仕方がある。	□ 位置情報を基に写真が自動で分類されている。	□ 位置情報が記録された写真は送信時に削除されているか確認をする。	□ 写真の位置情報は便利ですが、他人に自宅などを知られる可能性もあり、利用には注意が必要です。 ◆ 写真を撮影する時に位置情報を記録させない設定をしてみよう。 ◆ 位置情報以外に記録されている情報を調べてみよう。
動画はこちら						

カメラで 撮影しよう #60秒情報モラル



キーワード

#肖像権
#写り込み
#カメラ機能
#情報発信

この動画の活用にあたって

モバイル端末が普及し、誰でも手軽に写真を撮ることが出来ます。自分が撮りたいものを撮るときに、偶然第三者が写り込んでしまうことがあります。その写真が不特定多数の人の目に触れるのであれば、肖像権に留意する必要があります。場合によっては、個人が特定されないよう、トリミングやぼかしを入れるなどの処理を施すことも必要です。写真や動画など個人を特定される可能性があるものはインターネットにアップロードする前に確認しましょう。

動画はこちら



動画の流れ

地域のみなさんに見てもらえるように
まとめたものをインターネットで発信します



調べ学習でまとめたものを、インターネットに公開することを
知る。

あの大名のことを調べよう！



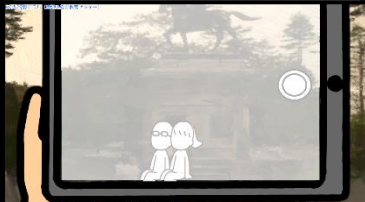
地域で有名な大名について調べる
ことになり、主人公は銅像の
写真を撮って来ようとする。

じゃあ銅像の写真を撮ってくるよ



銅像の前に人がいて、写真を撮
れない。

あの2人…ちょっとじゃまだな…



待っていても移動する様子もな
いので、そのまま撮影してしまう。



たくさんの人に見てもらいたいなあ

他の人が写り込んだ状態の写
真をインターネットで公開してし
まう。

気付かせたいことのみ

★(小1～3)

★★(小4～6)

★★★(中1～高3)

□ 補足・解説 ◆ StepUp アクティビティ

◆ インターネットと他のメディアの違いを
考えよう。(例: 即時性や拡散性などの観
点から考えてみる。)

□ 外出先で端末を利用する際には、持
ち運びに注意が必要です。精密機器であ
ることを理解して乱暴に扱わないように
しましょう。

□ 端末の持ち運びに気を付ける。

□ 銅像の前の人が写らないように気を
付けている。

□ 勝手に他人の写真を撮っている。

□ 人が写らない角度や倍率で撮影す
ればよい。

□ 突然カメラを向けると不審がられる
かもしれない。

□ どうしても写り込んでしまう場合は、
事情を話して移動をお願いする方法があ
る。

□ 黙ってカメラを向けることがトラブ
ルの原因となることもあるので、一声掛
けましょう。

◆ どのような声をかければよいかを考
えよう。

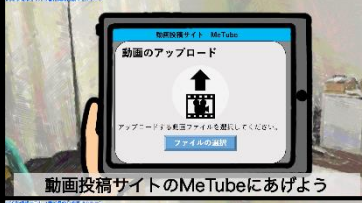
□ インターネット上に公開する前に、
先生や家の人などの大人にも確認して
もらう。

□ 必要な部分を切り取る、不要な部
分をぼかすなどして、写真を加工すべ
き。

□ 無許可での撮影や公開は肖像権の
侵害になる。

□ 簡単なトリミング(切り取り)やぼ
かしを掛けることは、端末の標準アプ
リでも可能なことが多いので確認して
おきましょう。

◆ インターネットで公開するときに、
注意しなければならないものは他に
ないか考えよう。

授業を録画する #60秒情報モラル	動画の流れ	気付かせたいことのみ安			□ 補足・解説 ◆ StepUp アクティビティ	
		★(小1～3)	★★(小4～6)	★★★(中1～高3)		
キーワード #著作権 #肖像権 #情報流出 #動画撮影 この動画の活用にあたって モバイル端末のカメラ機能が 発達したことにより、いつでも気 軽に写真撮影や動画撮影がで きるようになりました。手軽に記 録ができるので、利用している 人は多いのではないですか。 撮影したものの中に、著作物 や人物が入っている場合の取 扱いについては注意しなければ なりません。 便利なものであるからこそ、使 い方についてよく考えましょう。	 授業の動画を撮ってあげよう	欠席している友人のために授業の動画を撮ることを思いつく。				
	 先生の動画を撮っている。	動画を撮っている。	□ 授業中の動画を勝手に撮っている。	□ 授業を撮影してよいのか事前に確認しておく。 □ きつねのイラストや教科書の本文が写り込んでいる。	□ 著作権や肖像権の問題が生じる。	□ 授業における著作権の取扱いについては文化庁のホームページなどで最新の状況を確認してください。
	 動画投稿サイトのMeTubeにあげよう	動画投稿サイトに投稿しようとしている。				
	 これで公開！	動画のアップロードに向けて各種設定が完了し、公開しようとしている。	□ 動画投稿サイトに勝手に動画をアップロードしている。	□ 一般公開でアップロードすると、誰でも見られるのでよくない。		◆ 授業動画を撮影し、公開する上で問題となりそうな場面とその理由を考えよう。 ◆ ルールを守った上で安全に動画を投稿する方法を考えよう。
	 動画を投稿したことを友達に伝えている。	動画を投稿したことを友達に伝えている。		□ 動画の取扱いについて説明していない。		
動画はこちら						
						



友達の動画

#60秒情報モラル



キーワード

#肖像権
#個人情報
#情報流出
#動画撮影

この動画の活用にあたって

モバイル端末のカメラ機能を使えば、手軽に動画を撮影することができます。さらに、その場で繰り返し見たり、スローで再生したりすることもできるため、理科の実験や体育の動作確認などにも有用です。また、ネットワークやファイル転送機能を使えば、友達と簡単に共有することもできます。しかし、撮影された人には肖像権があります。個人情報保護の観点からも、動画や写真の取扱いには十分注意が必要です。SNS等に写真や動画を投稿する際には、2次利用される可能性も考慮する必要があります。

動画はこちら



動画の流れ



Aさんは、Bさんにダンスの振付を教えてほしいとお願いしている。



Aさんは、速くて分かりにくかったため、動画でダンスを撮影していいかBさんをお願いしている。



BさんはAさんの申し出をししぶり承る。



AさんはBさんがダンスしているところを撮影している。



Aさんが、撮影した動画を教室で見ている。



その様子を見たCさんは、自分もその動画が欲しいと、Aさんをお願いしている。

気付かせたいことのみ

★(小1～3)

★★(小4～6)

★★★(中1～高3)

□ 補足・解説

◆ StepUp アクティビティ

□ 本心はどうなのかを確認する必要がある。

□ Aさんは動画の使用範囲についてBさんに確認する必要がある。

□ 動画撮影する場合には他の人が写り込まないように注意する。

□ 周りから動画の内容をのぞき見される状況ではないか確認してから動画を見る。

□ 他の人と共有してよいかどうか、Bさんに確認していない。

□ Bさんの肖像権を考えたうえで、撮影されたデータを適切に取扱う。

□ 動画や写真を撮るときは、他の人にも見せたり共有したりして良いかまで確認したほうがよい。

◆ 自分の姿を想像してどの動画なら友達に見られてもよいと思うか考えてみよう。

◆ 動画を撮影して編集ソフトで加工してみよう。

□ デジタル情報の特徴として、複製や伝達が容易にできるという特徴があります。デジタル情報の取り扱いについては慎重に行う必要があります。

受け取りますか？ #60秒情報モラル	動画の流れ	気付かせたいことのみ安			□ 補足・解説 ◆ StepUp アクティビティ	
		★(小1～3)	★★(小4～6)	★★★(中1～高3)		
キーワード #個人情報 #データ送信 #肖像権 この動画の活用にあたって モバイル端末に備わっているファイル転送機能(「Air Drop」や「Nearby Share」など)は、写真や動画などのファイルを端末間で直接送受信することができます。ネットワークを介したり、相手と連絡先を交換したりする必要がないため、手軽に利用することができます。 一方、誤送信や個人情報の漏洩、悪意のある人からの受信などのリスクもあります。相手の同意を得ることや、設定を見直すことが大切です。 リスクに備えて端末を適切に設定することも、情報モラルの一つと言えるでしょう。		主人公が、自分の端末に保存された動画を見て、なつかしんでいる。	□ 教室で音を出して再生しているのは迷惑になるかも知れない。		□ 動画を再生する際には、音量の調節や、イヤホンの使用など、周囲の状況を考慮することが大切です。	
		友達の田中さんが動画を欲しいと言っている。			□ 動画の扱い方について確認していない。(他人への譲渡、ネットへの投稿など)	
		ファイル転送機能で送ろうとするも、誤って「中田」を選びそうになる。そして「田中」が表示されていないことに気付く。	□ 他の人の名前も表示されている。 □ 誤って「中田さん」に送りそうになっている。	□ 教室には大勢いるが、表示されているのは3人だけである。	□ 表示されている人なら誰にでもファイルを転送することができてしまう。	□ 動画では、誰にでもファイル転送可能な設定にしている端末の名前が表示されています。端末名に本名を使用している場合など、注意が必要です。
		田中さんが自分の端末の設定を変更すると、転送先の候補に「田中」が表示される。		□ 田中さんは、転送先の候補に表示されない設定にしている。	□ 設定によっては、見知らぬ人に自分の本名が知られてしまう可能性がある。	◆ 端末のファイル転送機能の使い方や設定状況を確認しましょう。
		田中さんを選択して、動画ファイルを転送する。時間はかかったものの、無事に完了する。		□ 再生時間が長い動画だから、転送に時間がかかっている。	□ 時間はかかるが、ネットワークに接続しなくても送れる。	
動画はこちら 		次の日、主人公の端末に、ファイル転送の通知が表示されるが…。	□ 「中田さん」と「田中さん」を見間違えている。	□ どんな画像が送られてくるのかは分からない。 □ 前半と違い、事前の断りがない。	□ 主人公は、「近くにいる人」に表示される設定にしていた。 □ 目にしたくないファイルを受信してしまうかもしれない。	□ ファイル転送機能は、必要に応じてON・OFFの設定を切り替えましょう。 ◆ 端末を安全に使うための設定にはどんなものがあるか、考えましょう。

データ送信 するときは #60秒情報モラル

キーワード

#データ送信
#個人情報
#マナー
#データ共有

この動画の活用にあたって

Eメールやメッセージアプリを使えば、テキストメッセージだけではなく、写真や動画などのデータを簡単に送受信することができます。しかし、データの内容や容量などによって、「そのまま送ってもよいデータなのか?」「暗号化や圧縮が必要なのか?」などを考慮することが大切です。特に写真のような個人が特定されるものの扱いには気を付けましょう。また、データを送信する場合には、相手の通信環境への配慮が必要となります。例えば外出中などモバイル通信しかできないときに、大きな容量の動画が送られてくることによって、通信量が大幅に増えたり通信速度が制限されたりすること考えられます。

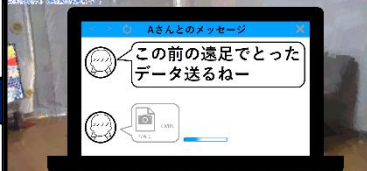
動画はこちら



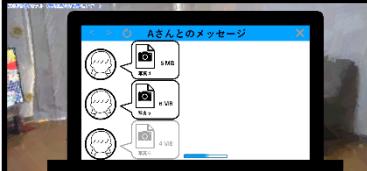
動画の流れ



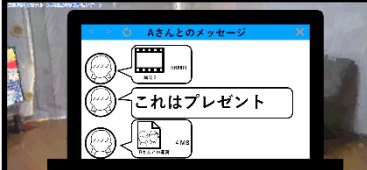
Aさんからメッセージが届く。



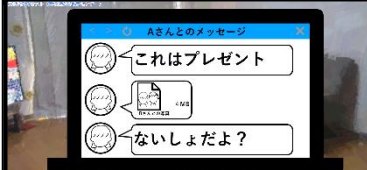
遠足で撮ったデータを送るという内容のメッセージが届く。



いくつあるんだろう...?



(Bさんの写真だ!)



内緒であることを伝えられる。

気付かせたいことのみ

★(小1~3)

★★(小4~6)

★★★(中1~高3)

□ 補足・解説
◆ StepUp アクティビティ

		□ そのまま送ってもよいものなのかどうかを確認する。	
□ たくさん送られてきて大変になる。	□ 他に送る方法があるのではないかな。	□ クラウドサービスの共有フォルダを利用して共有すればよい。	□ 大きなデータを送ると相手が受信できないことがあります。 ◆ 共有ドライブを介してデータのやり取りをしてみよう。 ◆ ファイルの圧縮や解凍をしてみよう。
□ Bさんの写真が勝手に送られてきたのは良くない。	□ Bさんの許可を得ずに送っている可能性がある。		□ 自分以外が写っている写真の場合、一緒に写っている人の肖像権にも留意する必要があります。
		□ Bさんが写った写真の取扱いについて、本人が分かっているか確認する必要がある。	◆ 自分の写真が無断で渡されてもいいのは、どんな場合か考えてみよう。

バックアップは
大事だけれど 

#60秒情報モラル

キーワード

#バックアップ
#情報流出
#ファイル共有
#ファイル管理

この動画の活用にあたって

バックアップを取っておくことで、大事な情報がなくなることを防げます。また、クラウドを活用することで端末が壊れてもデータがなくなることを防げます。しかし、同じデータを複数の所に保存すると管理が複雑になることがあります。他人と共有しているクラウド(ドライブ)を使う場合は予期せず情報が流出してしまう可能性があります。データを保存する場合は、どこに保存するかよく考えることが必要です。

動画はこちら



動画の流れ

気付かせたいことのみ

□ 補足・解説
◆ StepUp アクティビティ

★(小1~3)

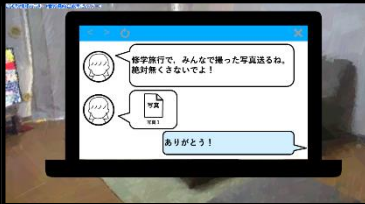
★★(小4~6)

★★★(中1~高3)



Aさんからメッセージだ

Aさんからメッセージが届く。



修学旅行の写真が送られてくる。



写真のフォルダに入れておこう

写真を写真フォルダに入れている。



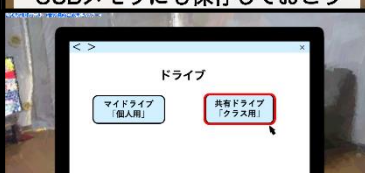
こちらのフォルダにも入れておこう

写真を複数のフォルダに入れている。



USBメモリにも保存しておこう

USBメモリにデータを保存する。



共有ドライブに入れておけば

共有ドライブに写真を保存する。

★(小1~3)

★(小1~3)

□ 写真をなくさないように、写真フォルダに保存している。

□ 複数のフォルダに保存することでバックアップになる。

□ USBメモリにデータを保存することで、パソコンが壊れた時のバックアップになる。

□ 共有ドライブに写真を送ることで、パソコンが壊れた時のバックアップになる。

★★(小4~6)

□ 写真を送って良いか、写真に写っている人に確認する必要がある。

□ 写真をなくさないように、写真フォルダに保存している。

□ 複数のフォルダに保存すると、オリジナルのファイルがどれか分からなくなる。

□ USBメモリをなくしてしまう可能性がある。

□ 共有ドライブに保存すると、クラスのメンバーも写真が見れてしまう。

★★★(中1~高3)

□ 写真を送って良いか、写真に写っている人に確認する必要がある。

□ 写真をなくさないように、写真フォルダに保存している。

□ 複数のフォルダに保存すると、オリジナルのファイルがどれか分からなくなる。

□ USBメモリをなくしてしまう可能性がある。

□ 写真が予期せぬ拡散につながる可能性がある。

□ 補足・解説
◆ StepUp アクティビティ

□ 適切なデータの管理をするためには、ファイルを整理することが大切です。

□ 適切なデータの管理をするためには、ファイルを整理することが大切です。

□ USBメモリ以外にもHDDやSSDに保存する方法もあります。
◆ ファイルを保存できる場所を考えてみよう。

□ USBメモリ以外にもHDDやSSDに保存する方法もあります。
◆ ファイルを保存できる場所を考えてみよう。

□ クラウドの利用にはインターネット環境が必要です。
◆ 自分だったら大切なデータをどこに保存するか、考えてみよう。
◆ 適切なファイルの整理方法を考えよう。

送信したのは
よいけれど

#60秒情報モラル

キーワード

#ファイル管理
#情報流出

この動画の活用にあたって

デジタルデータは複製が容易ですが、一方でデータの管理が煩雑になりがちです。また、送信相手が必要としないデータを送ることで、送信相手が困惑したり、場合によっては情報の流出につながる可能性があります。さらに、データを送信する場合は誤送信がないように、よく確認してから送信する必要があります。

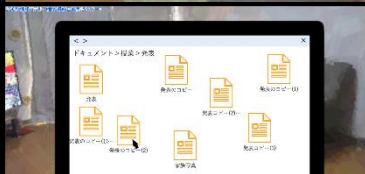
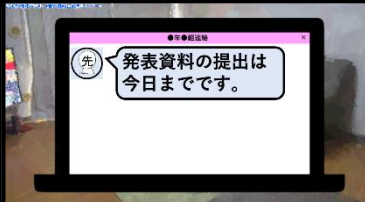
動画はこちら



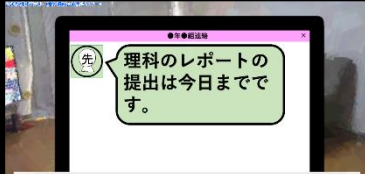
動画の流れ



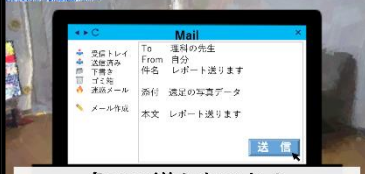
先生からメッセージだ



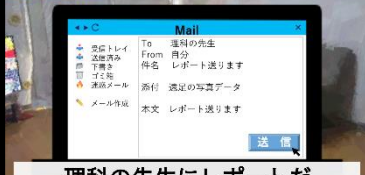
とりあえず全部送ってしまおう



そうだ！こっちも提出しないと



急いで送らないと！



理科の先生にレポートだ

気付かせたいことのみ

★(小1~3)

★★(小4~6)

★★★(中1~高3)

□ 補足・解説
◆ StepUp アクティビティ

先生からメッセージが届く。

クラスの発表資料の提出が今日までだという内容のメッセージが届く。

ファイルを探す整理整頓されておらず、全部のデータを送ってしまう。

理科の先生や友達からメッセージが届く。

急いで理科の先生にレポートを送ろうとする。

間違えて理科の先生に遠足の写真を送ってしまう。

□ ファイルが整理されていない。

□ 送信先の相手が必要としないデータも送ってしまっている。

□ とても慌てていて、間違えた添付ファイルに気付いていない。

□ ファイル名の付け方のルールを考える必要がある。

□ 誰に何を送るか確認しないで送信ボタンを押している。

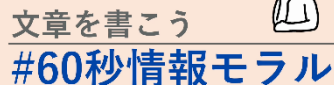
□ デジタルデータは複製が容易なため、どのファイルが最新か分かりやすくする工夫が必要です。

◆ ファイルを管理しやすくするためのファイル名の付け方を考えよう。

□ データを送信する際は、誤送信をしないように留意することが大切です。

◆ 誤送信しないようにするためにはどうすればよいか、考えてみよう。

No. D0 I



キーワード

#著作権
#情報発信
#情報収集
#引用

この動画の活用に当たって

絵、音楽、プログラム…人の手によって表現されたものはすべて著作物です。著作者の許可を得ない複製や営利目的での利用は著作権法を侵害する行為です。絵や音楽に限らず、インターネット上に掲載された文章についても同様です。文章をコピーして貼り付けて、そのまま発表資料とすることは著作権を侵害していることになります。もし引用として使用するのであれば、出典を明記すること、改変しないこと、どこが引用部分なのかをはっきりさせることなどが必要となります。著作権や引用の方法については、文化庁のWebサイトで詳しく説明しているので参考にしましょう。

動画はこちら



動画の流れ

宿題で読んできましたね。
感想を書きましょう。

注文が多いレストラン
・さいしょの感想

先生

読んでくるのわすれてた！

物語作品を読んでくるといふ宿題を忘れていたことに気付く。

InfoSearch!!

🔍 注文が多いレストラン あらすじ

Webで調べてみよう

Webサイト上にある物語のあらすじを参考にすることを思い付き、検索してみる。

[illegible]

あらすじよりも感想に関する情報を見付け、参考にしようとしている。

みんなの意見箱

こまったさん
2019/10/10 16:30

こまから、レスポンスの件とここでのことにまつていて、
質問がぶつーな感じがして、理解し難いかな？

門外漢

とくめいきぼうさん
2019/10/10 11:30

同じような人がいた！回答があるぞ

感想文について質問を投稿している人の書き込みを見付ける。

みんなの意見箱

秋の3月

とくめいきぼうさん
2019/10/11 10:29
空想が英文のイメージ、シャッフルシグナルに合います。
空想大辞典の辞書にも英語を介した辞書コーナー

とおりすがりさん
2019/10/11 10:30
日本人と英語を習っている人、日本人から英語を習っている人、
読者の時間はないんだよね〜

感想文の書き方についていろいろな意見を見付ける。

[illegible]

誰かが書いた感想文の書き込みを見付け、そのままコピーしようとする。

気付かせたいことのみ安

★ (小1~3)

★★ (小4~6)

★★★★(中1~高3)

□ 補足・解説

◆ StepUp アクティビティ

□ Webブラウザで検索をすると、関連する情報や他の人がよく検索しているキーワードなどの情報も表示されます。それらの中から自分が必要とする情報を絞ることも、情報活用能力の観点から重要です。

□ 情報が信頼できるものか判断するには、複数の情報源を調べてみるのが大切です。また、匿名であるため、正確ではない情報を発信してしまう人もいます。

□ インターネット上には、既存の文章をコピーしたものかどうかを診断するサービスもあります。

◆ 引用ルールを確認しよう。

◆ 教科書の文章の中で、引用されている例を探してみよう。

便利なアプリを
使いたい

#60秒情報モラル

キーワード

#安全性
#セキュリティ
#インストール
#アクセス権限

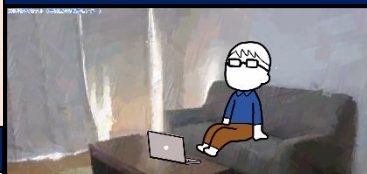
この動画の活用にあたって

スマホやタブレット端末を便利に利用するために、カメラや動画再生、画像編集などができる様々なアプリがあります。アプリによっては、位置情報や連絡先など、端末本体に保存されている情報や機能を利用するものがあります。例えば、天気アプリなら位置情報へのアクセスを許可することで現在の天気を知ることができます。しかし、アプリが要求してくるアクセス権は、本当に必要なのか疑問に思うことも大切です。自分の使用目的とアプリが要求してくるアクセス権に関係はあるのか考えて、アプリがアクセスすることを安易に許可せずに確認しましょう。

動画はこちら



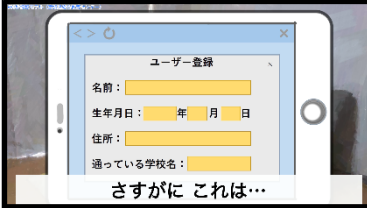
動画の流れ



タブレットで勉強か…いいね



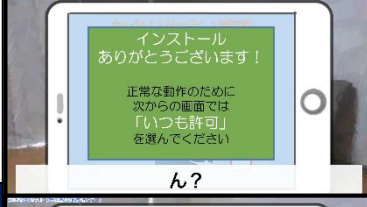
無料で広告なし！いいね！



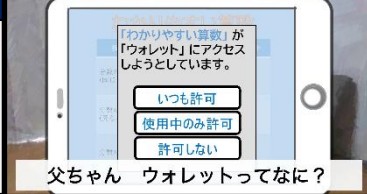
さすがに これは…



登録不要！公式アプリならいいか



ん？



父ちゃん ウォレットってなに？

タブレットを使って勉強をしようとする。

無料で広告もなく利用できる動画サイトで勉強していると、途中で動画が止まり利用登録を促される。

ユーザー登録画面に進むが、入力項目を見て別のサイトへ移動する。

利用登録がいらぬことや公式アプリストアであることに安心して、アプリをインストールする。

アプリを起動すると、タブレットに対するアクセス権を許可するように注意書きが出る。

位置情報や電話帳など、動画再生と関係ないような機能までアクセス許可を求められ、次々と許可してしまう。

気付かせたいことのみ安

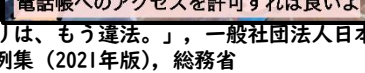
★(小1～3)

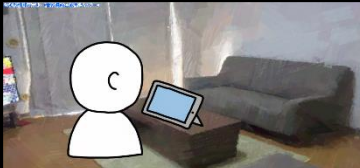
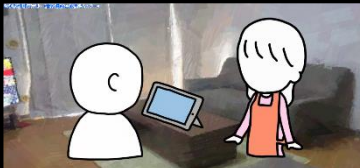
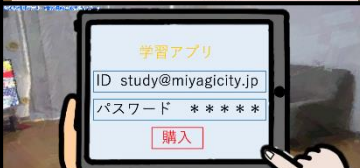
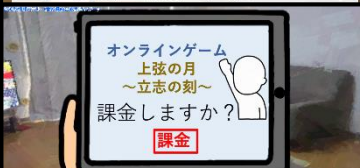
★★(小4～6)

★★★(中1～高3)

□ 補足・解説
◆ StepUp アクティビティ

		□ 安全なサイトなのかどうか様々な角度から調べる必要があるのではないか。	
□ ユーザー登録が必要な場合は保護者に確認をする。	□ 動画を見るために本当に必要とされる情報なのか判断が難しい。		□ 住所や氏名などの個人情報や、クレジットカードの情報を入力する際に、Webサイトのセキュリティがしっかりしているのかどうか確認しましょう。URLがhttps:///>になっていると、通信が暗号化されており、安全性が高いと考えられます。
□ 保護者と相談をした上でインストールするかどうか決める。	□ 必要なアプリをインストールするときは公式アプリストアを利用する。		□ 公式アプリストアの中にも、悪意のある作者が作ったアプリがある可能性もあります。アプリの評価や要求されるアクセス権、作成者などの情報を参考にするといいでしょう。 □ アプリインストール時に保護者の承認を必要とする設定もできます。
		□ アプリがどのようなアクセス権を必要とするのか調べておく。	□ アクセス権(機能使用の権限)が本当にそのアプリに必要なのか考えることが必要です。 □ 必要ではないアクセス権を要求されることもあり、その場合注意が必要です。
	□ 位置情報や決済機能に関わる部分までのアクセス権を要求するのはおかしい。	□ アプリのアクセス権を認めると、個人情報が漏洩する可能性がある。	□ スマホやタブレット端末が持つ機能をアプリ側が自由に使うことができると設定しても、設定画面から変更することができます。 ◆ アプリの設定を確認してみよう。

音楽を楽しもう #60秒情報モラル キーワード #著作権 #音楽アプリ #エルマーク #違法ダウンロード この動画の活用にあたって インターネットの普及により、手軽に音楽を聴くことができるようになりました。しかし一方で、無許可の配信サイトにより著作権者に被害が出る事例があります。2020年10月1日施行の改正著作権法により違法音楽アプリ・違法ダウンロードの法律がさらに厳しくなりましたが、自分自身の行為が著作権を侵害していないかどうか常に確認することが大切です。また、アプリによっては個人情報などを不正に盗み取るため、不自然なアクセス許可を求めるものがあります。アプリをインストールする際は、留意することが必要です。 動画はこちら 	動画の流れ  ノノノノ Aさん 大丈夫！良いアプリがあるよ  ノノノノ Aさん ストリーミングで聞いたり  ノノノノ Aさん 無料で曲をダウンロードしたりできる  ノノノノ Aさん 良い曲をダウンロードして  ノノノノ Aさん 友達とシェアしてるんだ  ノノノノ Aさん 個人情報へのアクセスを許可してしまいそうになっている。  ノノノノ Aさん	気付かせたいことのみ ★(小1～3) ★★(小4～6) ★★★(中1～高3)	□ 補足・解説 ◆ StepUp アクティビティ
		□ CDの代わりに音楽アプリを使って曲を流そうとしている。	□ 音楽アプリには、正規配信コンテンツの識別マーク「エルマーク」が表示されているものがあり、違法かどうかの目安になります。 ◆ エルマークがついている音楽アプリを探してみよう。
		□ 無料で曲をダウンロードできるが、違法アプリの可能性もある。	□ 無料でダウンロードできる曲でも、利用の条件をよく確認する必要がある。
		□ 違法だと知りながら無料で曲をダウンロードすると、著作権侵害に当たる可能性がある。 □ 私的使用であっても、無許可の配信サイト等からダウンロードすれば民事・刑事罰の対象になる可能性がある。	□ 「私的使用」とは、個人的に又は家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用することをいいます。
		□ 無料でダウンロードした曲を友達とシェアすると、著作権侵害に当たる可能性がある。	
		□ ダウンロードとは関係のない個人情報へのアクセスを求めるのはおかしい。	□ すでに端末に入れているアプリでも、どの情報へのアクセスを許可しているのか定期的に見直すことが大切です。

つぎ込むのは・・・ #60秒情報モラル	動画の流れ	気付かせたいことのみ安			□ 補足・解説 ◆ StepUp アクティビティ	
		★(小1～3)	★★(小4～6)	★★★(中1～高3)		
キーワード #課金 #個人情報 この動画の活用にあたって ドリル形式やクイズ形式など、学習にも役立つアプリが充実してきています。上手に活用することで、効率よく学習を進めることができます。しかし一方で、中には有料のものもあるため、利用にあたっては保護者と話し合うことが大切です。 また、クレジットカードなどの決済情報を子供に教えてしまい、高額請求などのトラブルになる事例もあります。決済情報は、保護者の責任のもとで管理することが大切です。	 この学習アプリ良いなあ	学習アプリを活用して家庭学習に励んでいる。	□ 学習アプリを家庭学習で活用している。		□ 家庭学習に、適切にICTを取り入れることは学びの可能性を広げます。	
	 課金したいんだけど	保護者に学習アプリに課金したいと伝えている。	□ 学習アプリに課金したいことを保護者に相談し、承諾を得ている。			□ 保護者と話し合いながらICTを活用することはトラブルの未然防止につながります。
	 忙しいからこれで課金しておいて	保護者が決済に必要な情報を子供に教えてしまう。	□ IDとパスワードを他人に教えるはいけない。	□ 決済に必要な情報を子供に教えると、子供が好きなように決済できてしまう。		□ カード決済やキャリア決済につながるパスワードなどの情報は、家族同士でも教えないことが大切です。
	 必要な情報を入力して	子供が自分自身で支払いをしようとする。		□ 子供が自分自身で決済をすると、保護者の知らないところで高額請求につながる可能性がある。		◆ 課金のルールについて、親子で話し合おう。(例:金額,支払方法,用途など)
	 ゲームの課金	決済に必要な情報を知っているため、ゲームへの課金を思いつく。	□ 勝手に課金しようとしている。	□ 決済に必要な情報を知っているため、他の決済も可能になってしまう。		□ 保護者はペアレンタルコントロールを活用して課金に制限をかけることができます。
	 買い物ができるかも	決済に必要な情報を知っているため、買い物ができることを思いつく。		□ 決済に必要な情報やパスワードなどを使い回すと、トラブルに見舞われた時に問題が広がる可能性がある。		

協働学習 するときに #60秒情報モラル



キーワード

#共同編集
#セキュリティ
#情報流出

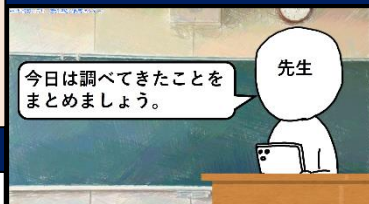
この動画の活用にあたって

クラウドサービスの中には同時編集が可能なものがあります。効率的に作業できるだけでなく別々の場所においても作業できる良さもあります。しかし、同時に編集するということは、自分の誤操作が他者に影響することでもあります。間違いは誰にでもあることや、間違ったときにどうするかを考えておくとい良いでしょう。また、必要に応じて共同編集するユーザーや閲覧できるユーザーを限定するなど、アクセス権限を付与する対象を設定して、情報流出や部外者によるデータの改変などを防ぐことも大切でしょう。

動画はこちら



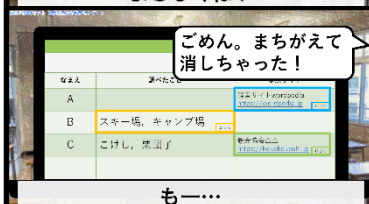
動画の流れ



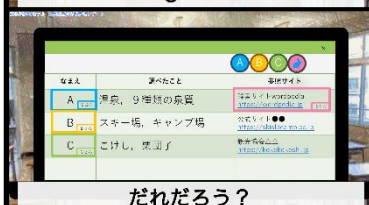
授業での課題について先生が話している。



一緒に活動するグループのメンバー2人とあいさつする。



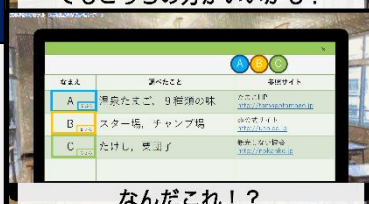
Aさんの入力内容をBさんが誤って消してしまう。Bさんはすぐに元に戻す。



グループのメンバーではない他のユーザーがログインしてくる。



他のユーザーにAさんの入力したデータを書き換えられてしまうが、そのままにしている。



そのまま終わりにしていたら、入力した部分が全く違うものに変えられていた。

気付かせたいことのみ

★(小1~3)

★★(小4~6)

★★★(中1~高3)

□ 補足・解説
◆ StepUp アクティビティ

			◆ 共同編集できるソフトを使い、〇〇についてまとめてみよう。
	□ 間違えて他の人のデータを消す可能性があるから作業は慎重にする。	□ 間違えて他の人のデータを消してしまった場合に復元できるようにしておくことよい。	□ 共同編集ができるソフトの場合、変更履歴があるので、変更履歴をたどって復元することも可能です。
□ 知らない人が参加した場合は先生に言う。		□ まったく見知らぬユーザーが参加できる設定になっていることはセキュリティが十分ではない。	◆ 共同編集ができるファイルを作成し、共有範囲の種類や設定方法を確認しよう。
	□ なりすましをされて書きこまれる可能性がある。		□ 共同編集ソフトは、リアルタイムで編集することによって、チャットやSNSのような利用ができます。テキストコミュニケーションなどのSNSに関わる情報モラルも意識することが必要でしょう。
□ 他の人のデータは勝手に変えない。		□ 情報の持ち出しの可能性がある。 □ 共有の設定の見直しや確認をする。	□ 編集可能な期限を設定することも大切です。必要に応じて共有の設定を見直すことも必要です。また、もとのファイルを改変されないように、情報として見せたい場合は、PDFなどに出力することも考えられます。

コメントを
活用しよう
#60秒情報モラル



キーワード

#共同編集
#コメント
#マナー
#テキストコミュニケーション

この動画の活用にあたって

クラウドサービスを活用した共同編集では、自分が作業しながら他の人の作業状況を確認することができます。コメント機能を活用して修正や加筆を提案することもでき、同じ場所になくてもリアルタイムでやり取りをしながら作業を進めることができます。しかし、SNSやメッセージアプリ同様、相手を不快にしたり、誤解を与えたりするようなコメントは避ける必要があるでしょう。また、学習に関係ない不要なやり取りで、学習に必要なコメントが目立たなくなること考えられます。コメント機能の特徴を理解して、要点は絞って伝えるようにするなどルール作りも行いましょう。

動画はこちら



動画の流れ

グループで発表スライドをつくりましょう



学習のまとめで、グループで1つの発表スライドを作ることにした。

1班 わたしたちの町しようかい

町の有名な場所

ぜんぜん 思いつかない…

1班 わたしたちの町しようかい

町の有名な場所

アドバイス ありがとう！

1班 わたしたちの町しようかい

町の有名な場所

やりとりできるのって便利だなあ

1班 わたしたちの町しようかい

町の有名な場所

その後にもコメントしたのに！



えっ！？

途中でAさんが再びコメントをするが、埋もれて気付かない。

翌日、Aさんから言われて初めて気付く。

気付かせたいことのみ

★(小1～3)

★★(小4～6)

★★★(中1～高3)

□ 補足・解説
◆ StepUp アクティビティ

□ 離れていても考えを伝えることができる。

□ コメント機能を使えば相談することができる。

□ コメントが増えていくとどこにどんなことがあったか分からなくなる。

□ どんなコメントがあったのか変更履歴を確認するとよい。

□ どうしても急ぎならばメールやメッセージなど他の方法が良いのではないだろうか。

□ 共同編集であれば、離れていてもいつでもどこでも取り組むことができます。

□ SNSのようにやり取りすることも可能なので、利用時にはどんな目的で使うのか共通理解を図ることが必要になってきます。

◆ コメント機能を使ってみよう。(例：教師が用意した文章の間違いをコメントで指摘してみる。)

◆ 色々な伝達方法と特徴を比較して、それぞれの活用に適した場面を考えてみよう。

No. G01



キーワード

この動画の活用に当たって

[動画はこちら](#)



気付かせたいことのみ安

★(小1~3)

★★ (小4~6)

★★★★(中1~高3)

□ 補足・解説

◆ StepUp アクティビティ

◆ どんな検索キーワードを使えば見付けられるかやってみよう。(例: 自分の通う学校, 近所のスーパー)

□ 複数の検索語を入力することで目的の情報を探しやすくなります。検索方法にはAND検索の他にOR検索やNOT検索などがあります。

□ 検索サイトで上位にヒットするページの中には、スポンサーサイトというCMを目的としたものもあります。

◆ 情報収集の手段として、それぞれのメディアの特性を考えよう。(例:新聞, インターネット, 本, 動画のメリットやデメリットなど)

□ 公的な機関が発行しているものであれば、信頼できる可能性が高いといえます。

□ 一次情報が明示されていれば、その資料を調べることができます。

◆ 信頼できる情報発信はどんなものか考えよう。(例:新聞の記事、SNSの投稿、本、テレビ番組、人の話等で、信頼できる順に並べる)

ずんだもちの由来について調べましょう

先生

先生が授業の課題を提示している。

検索ワードで
最上位にヒット
するWebページ
を選んでいる。

□ 検索した人がよく見ているWebページだから信頼できる。

情報が更新されていないのは放置されているWebページだからかもしれない。

- AND検索を活用している。
- 一番上は広告かもしれない。

一番上に出てきたページを見て…

ずんだもち—みんなで作る百科事典Wordpedia
<https://www.wordpedia.jp/zennda>

ずんだもちの由来

基太(じんた)という農民が伊達政家に
 けん上した「じんたもち」がある。
 それがなまって「ずんだもち」と呼ばれる
 ようになった。

「じんた」がなまって「ずんだ」

誰でも編集が
できる事典サイ
トを使って調べ
ている。

Aさんは、動画で見たことを話している。

□ 動画は見るだけでまとまった情報が得られるからわかりやすい。

自分が欲しい情報を提供しているか動画をよく見ないと分からない。

／／／／
Aさん

動画で政宗が名
たって見たよ！

あれ？ そうなの！？

Bさんはパンフレットで見付けたことを紹介している。

ずんだもちの始まり
戦場で刀を使って枝豆をすりつぶして作られた。豆を打って作ったことから、**豆打(ずだ)**なまっらずんだと呼ばれるようになりました。

豆を打つ「ずだ」から…

3人が調べたことは、共通している資料を基にしているようだが、調べた結果が異なることで困っている。

□ 同じことを調べても
見つかる答えが違う
ことがある。

情報の発信者によって内容が変化することがあるので、複数の情報を調べて判断する。

□ 情報源が同じものでも、一次情報を確認する必要がある。

□ 一次情報が明示されていれば、その資料を調べることができます。

◆ 信頼できる情報発信はどんなものか考えよう。(例:新聞の記事、SNSの投稿、本、テレビ番組、人の話等で、信頼できる順に並べる)

「ずんだもちのひみつ」ってあったけど...

「ずんだもちのひみつ」ってあったけど…

アンケート フォームを使おう #60秒情報モラル



キーワード

#アンケートフォーム
#個人情報
#情報収集

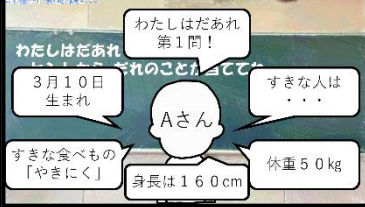
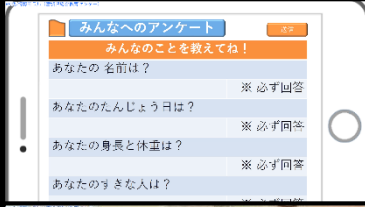
この動画の活用にあたって

アンケートフォームを利用すれば、回答結果の集計やグラフ化を自動で行うことができます。また、それぞれの質問項目に対する回答方法を設定できるなど知りたい情報を適切に集めることができます。しかし、回答者にとってはどのような目的でデータを集めているのか？どのように使われるのか？個人が特定されるのではないかと不安もあります。回答者の立場で質問項目を精選し、回答を必須にする必要があるのかもよく考えましょう。また、集めたデータが個人情報となる場合、取扱いにも責任を持つことが必要になるでしょう。

動画はこちら



動画の流れ



お楽しみ会でクイズをやろうとアンケートを作る。

何に使うのか分からず、答えたくない質問のアンケートが送られてくる。

必ず回答するように設定されていて抵抗感を覚えている。

人に知られたくない秘密や個人情報の質問ばかりのアンケート項目だった。

相手の許可なく個人情報をみんなの前で公表している。

気付かせたいことのみ

★(小1～3)

★★(小4～6)

★★★(中1～高3)

□ ICTを使うとアンケートが簡単に作れる。

□ 怪しいと思ったら回答せず、周囲の大人や作成者に確認する。

□ アンケートはお願いして答えてもらうようにする。

□ 身長や体重など答えにくいことを聞かれている。

□ みんなに知られたくないことを話されている。

□ 他人の情報を大切にすること。

□ アンケートの目的や利用方法が明確にされていない。

□ 全ての質問項目が回答必須になっている。

□ 個人情報を勝手に公開している。

□ 質問を作るときは、本当に必要な項目なのか吟味することが大切である。

□ 自他の情報を大切にし、おやみに漏らさない。

□ 補足・解説

◆ StepUp アクティビティ

□ 児童生徒がデータを活用した学習活動を行う際に、アンケート機能は集計を自動で行ってくれるなど便利です。

◆ アンケートを使って好きな〇〇ランキングを作ろう。

□ アンケートなどでデータを収集する際は、目的や利用方法を明らかにすることで協力が得られやすくなります。

□ アンケートを依頼する際は、あくまで協力してもらっていることを忘れないようにしましょう。

□ 質問に回答する人の立場を考えた項目の作り方を意識する必要があります。自分だったら答えやすいか考えてみましょう。

◆ 「こんなアンケートは嫌だ!」と思うようなアンケートはどんなアンケートか話し合ってみよう。

◆ 次の個人情報を、インターネットで公開されたら危険だと思う順番に並び替えてみよう。(例:年齢、性別、氏名、住所、生年月日…など)

◆ どうすればトラブルにならなかったか考えてみよう。

インターネットで 出欠調査 #60秒情報モラル



キーワード

#パスワード
#本人以外の端末操作
#セキュリティ
#アンケートフォーム

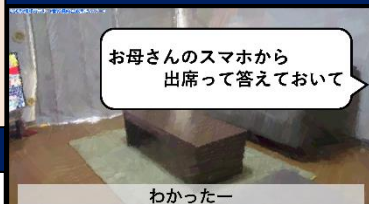
この動画の活用にあたって

スマホなどのモバイル端末には多くの個人情報保管されているため、パスワードやパターン、指紋認証などによってロックする機能が備わっています。しかし、解除に必要な情報が他者に知られてしまうと、「なりすまし」の被害者・加害者になる可能性があります。利便性を優先してロックを掛けなかったり、家族間でパスワードなどを共有することのリスクについて考えることは大事なことです。家族であるとはいえども、正しいセキュリティとは何かを考えることが大切です。

動画はこちら



動画の流れ



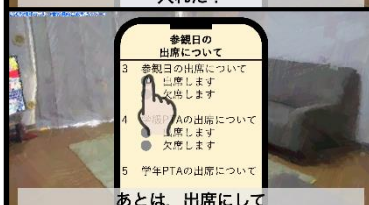
母親に、参観日の出欠調査にオンラインで答えてほしいとお願いをしている。しかし、代わりに答えるようにと頼まれる。



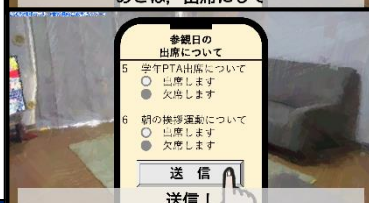
母親のスマホにかけられているロックを解除しようとする。



母親のスマホのロックを解除することができた。



母親から言われたとおりに出席を選択する。



あいさつ運動の参加についての項目もあるが、すべての項目を出席に選択する。



参観日に参加した母親が、担任の先生からあいさつ運動への協力について感謝され、困惑する。

気付かせたいことのみ

★(小1～3)

★★(小4～6)

★★★(中1～高3)

□ 補足・解説

◆ StepUp アクティビティ

	☐ 親のスマホのパスワードを知っている。 ☐ パスワードが簡単なのは問題である。	☐ 母親のスマホを悪用できてしまう。	☐ 家族とはいえ、スマホのパスワードを自分以外の人に知られることには様々なリスクがあります。(例: パスワードが家族以外に漏洩する。フィルタリングのかかっていない端末で子供がブラウジングするなど)
☐ 他の人のスマホのロックを勝手に解除してはいけない。			☐ 端末やアカウントを共用する際に気を付けることについて話し合ってみよう。
	☐ 質問項目に対して回答内容を母親に確認していない。	☐ 母親本人がアンケートを回答するべきである。	
☐ 参観日以外の項目も確認せずに出席にしている。			

動画サイトは
便利だけど

#60秒情報モラル



キーワード

#著作権
#違法ダウンロード
#情報セキュリティ

この動画の活用にあたって

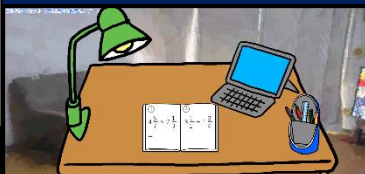
動画投稿サイトには学習に役立つコンテンツもたくさんあります。解説動画などを視聴することは、家庭学習の手段の1つとして有効な場合もあります。理解するまで何度も繰り返し視聴したい場合には、ファイルを端末にダウンロードしておきたいと思うこともあるでしょう。

その際、利用するWebサイトやアプリの利用規約に留意する必要があります。動画コンテンツも著作物であるという認識をもち、正しく利用していきましょう。著作物の取扱いについては、文化庁のWebサイトで確認しましょう。

動画はこちら



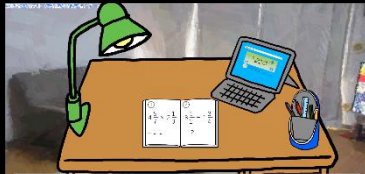
動画の流れ



参考になる動画 ないかな？



これなんか わかりやすそうだ



明日 みんなにしようかいしよう



外でも見られるようにしたいなあ



うーん…他の方法はないかな



このサイトを使えばいいのかな

家庭学習の時に、難しい問題の参考になる動画を探す。

分かりやすそうな動画を見つけて視聴する。

問題を解くことができたので、みんなに紹介したいと考える。

オフラインでも見られるようにすることや、データ通信量を減らすために動画をダウンロードしたいと考える。

Web検索で有料会員になる以外の方法を探している。

Web検索で動画サイトにある動画をダウンロードできるというサイトを見付ける。

気付かせたいことのみ

★(小1～3)

★★(小4～6)

★★★(中1～高3)

□ 補足・解説
◆ StepUp アクティビティ

◆ 動画投稿サイトを利用して学習に関する動画を探してみよう。

□ 動画のURLがあれば共有できます。コピー＆ペーストで簡単に利用できます。

□ 画面収録やキャプチャアプリなどを利用した私的使用の複製も考えられますが、動画サイトの利用規約を確認したり、著作権に関する法律を確認したりすることが大切です。

□ 動画の利用規約に従って利用しなければいけない。

□ Web検索で見つけたサイトが安全かどうか、URLを判断材料にすることができます。http://は、通信が暗号化されておらず、暗号化されているhttps://よりも安全性が低いと考えられます。

□ URLをコピーしておけばよい。
□ ブックマークを共有すればよい。

□ 関連する情報として無断ダウンロードに対する注意もあり、ダウンロードはいけない。

□ 正規のダウンロード方法ではないため、違法ダウンロードにつながる可能性がある。
□ このサイトは危険かもしれない。

□ 有料会員になれば正規にダウンロードできるものもある。

□ 動画の利用規約に従って利用しなければいけない。

□ WebサイトのURLを見ると、通信が暗号化されていないので通信内容が読み取られるなどセキュリティ上の不安がある。

アンケートを まとめよう #60秒情報モラル

キーワード

#情報発信
#情報の信憑性
#バイアス

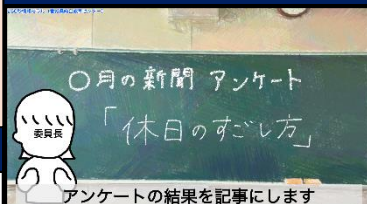
この動画の活用にあたって

アンケートを行う際の注意点の1つに、バイアス（偏り）があります。例えば、駅前を通りがかった人を対象に「通勤方法は？」とアンケートを取ったとき、得られた結果は信頼できるものでしょうか？ また、調査結果を視覚的に表現するために、グラフを用いることがあります。グラフの種類によって伝わり方や印象も変わります。その一例として、この動画では立体的な棒グラフによる印象操作を提示しています。他のグラフも立体的にすると、角度によって大小や比率が変わってしまいます。グラフを用いて表す際の注意点を知ることは、グラフを正しく読み取ることに繋がります。

2次元コード



動画の流れ



新聞の記事を書くため、「休日の過ごし方」についてアンケート調査を実施することになる。



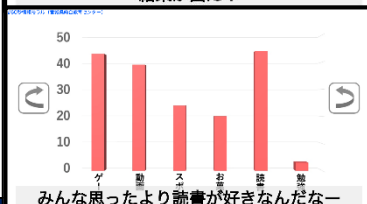
主人公は、ゲームや動画視聴が多くなるだろうと予想し、やり過ぎを注意する記事を書こうと考えている。



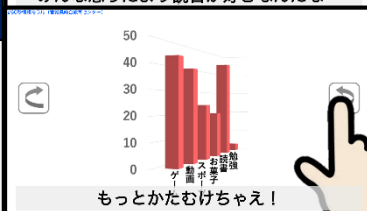
どの学年の人にも集まるという理由で、図書室で1週間アンケートを取ることにする。



表にまとめられたアンケートの結果を見る。



表を基に、「3Dたて棒グラフ」を作成する。読書が最も多いことを意外に感じる。



グラフを回転させられることに気付く。アンケートを取る前の予想を思い起こし、回転の角度を更に大きくする。

気付かせたいことのみ

★(小1～3)

★★(小4～6)

★★★(中1～高3)

□ 補足・解説
◆ StepUp アクティビティ

□ アンケートの結果を予想している。

□ 予想される結果から、どんな記事にするか考えている。

□ 図書室は読書が好きな人が集まるから、アンケートの結果に影響するかもしれない。
□ 全校生徒にアンケートを取る方法もある。

□ アンケートの方法として、全数調査と標本調査があります。この動画のように、標本調査を行う場合は、偏りのないように標本を抽出することが大切です。

□ 「読書」が一番多い。

□ 予想と違う結果が出た。

□ 棒グラフにすると比べやすい。
□ 表計算ソフトで簡単にグラフを作れる。

□ グラフが見づらい。(3Dで正確に表せていない、降順や昇順になっていない、縦軸に値がない など)

◆ 「意外な結果が出た」原因として、どのようなことが考えられるだろう?

□ 遠近感によって手前のグラフの方が高く見えてしまう。

□ グラフを操作し、予想に合わせようとしている。

□ 他に、円グラフなども立体的にすることで、本来の大小関係とは異なった印象になってしまうため、注意が必要です。

もともとの 情報は？ #60秒情報モラル

キーワード

#一次情報と二次情報
#情報収集
#情報の信頼性
#情報の伝わり方

この動画の活用にあたって

メディアや知人から聞いたことを別の誰かに伝えることは、身近な情報発信と言えます。今はSNSの普及により、誰でも簡単にインターネット上でも情報発信を行うことができます。誰もが発信者となり得ることを自覚し、受け手の不利益とならないよう正確に情報発信することが大切です。

正確な情報発信には、正確な情報収集が不可欠です。世の中を飛び交う情報の中には、誤りや嘘、偏りのあるものも含まれています。そのため、情報源を確認したり、複数の情報を比較したりすることを日頃から意識することが必要です。

動画はこちら



動画の流れ



SNSにAさんが投稿した写真を主人公が目にする。写真には、公園の桜が咲いている様子が写っている。



翌日、主人公はBさんに、公園の桜が「けっこう咲いていたよ」と伝える。



Bさんは、公園で桜が咲き誇っている様子を想像する。



BさんはCさんに、公園の桜が「満開らしい」と伝える。Cさんは、明日その公園に遊びに行こうと提案する。



翌日、BさんとCさんは公園に来てみるが、桜はところどころ咲いている程度だった。



画面が、一部の枝をズームアップしていく。すると…

気付かせたいことのみ

★(小1～3)

★★(小4～6)

★★★(中1～高3)

□ 二次情報は、発信者の解釈や意図が含まれています。この動画の場合、

□ 「#開花」ということは、咲き始めた様子の写真と考えられる。

□ 本文と写真からは、桜が相当咲いている印象を受けるかもしれない。
□ ズームアップされた写真のため、周辺の様子は分からない。

□ この動画では、Aさんの目に映った実際の景色が一次情報、SNSに投稿された文章や写真が二次情報と考えられます。

□ 「けっこう」は、曖昧な表現である。
□ 「咲き始め」ということが伝わっていない。

□ SNSの公開範囲によっては、主人公はAさんの投稿を勝手にBさんに教えていることになる。

□ Bさんは、「けっこう咲いている」を「満開」と捉えてCさんに伝えている。

□ Bさんは、桜が満開になっている様子を勝手に想像してしまっている。

□ Bさんは、自分が想像したことをあたかも事実のようにCさんに伝えている。

□ Bさんが想像した様子とは、印象が異なっている。

□ Cさんは「満開」と聞かされていたが、実際は違っていた。

□ 主人公も、Aさんの投稿を誤解していたかもしれない。

□ Aさんが投稿した写真は、咲いているところだけ拡大したものだった。

□ 写真に写っている様子だけでは判断できないこともある。

□ SNSなどの情報には投稿した人の意図が含まれることがあるため、もともとの情報とは意味や印象が異なる場合がある。

□ 補足・解説

◆ StepUp アクティビティ

□ 写真は、撮影の仕方(画角、構図など)や加工(ぼかし、色合い、トリミング)によって、相手に与える印象に影響を与えることがあります。「写真 印象操作」などで検索すると、様々な例を見ることができます。

□ 「情報」は、本人の直接体験や調査・実験などによって得られる「一次情報」と、他者を介して得られる「二次情報」に分けられます。例えばこの動画の「公園の桜」についての情報は、次の①～④のように分けて考えられます。

<一次情報>

①Aさんの目に映った実際の景色

<二次情報>

②主人公が見たSNSの投稿

・「キレー!」というAさんの感想

・ズームアップされた桜の写真

③Bさんが主人公から聞いた話

・「けっこう咲いてた」

④CさんがBさんから聞いた話

・「満開らしいよ」

このように二次情報では、発信者の伝え方や、受信者の解釈によって、情報の正確性が失われたり、食い違いが生じたりすることがあります。

そのため、「『いつ』『誰が』発信したのか」、「他に同様の情報は発信されていないか」などを確認することで、情報を見極める必要があります。これは、テレビやインターネットなどのメディアから情報を受け取る際にも大切な心構えです。

◆ 情報を見極めるためにはどんなことを意識すると良いか考えよう。

◆ 登場人物(主人公、A～Cさん)は、それぞれどうすれば良かったのか考えよう。

理解！ #60秒情報モラル	動画の流れ	気付けたいことの目安			□ 補足・解説 ◆ StepUp アクティビティ
		★ (小1～3)	★★ (小4～6)	★★★ (中1～高3)	
キーワード #メール #個人情報 #一斉送信 #リアクション	 理解！ #60秒情報モラル		□ リアクション機能は、グループトークで反応するときに便利だ。		□ メッセージアプリのリアクション機能を使うと、「どの投稿に対して」「誰が」反応をしているのかが分かります。
	この動画の活用にあたって		□ 件名のない人 (Dさん) がいる。	□ 件名で用件 (本文) を伝えようとしている人 (Bさん) がいる。	□ メッセージアプリには、「件名」がありません。件名は、受信者が受信リストを見たときに本文の概要を理解できるよう、できる限り簡潔に入力することが大切です。
	メッセージアプリが普及したことで、私生活での連絡手段としてEメールを使用する機会は少なくなっているのではないのでしょうか？一方、社会ではEメールも使用されています。それぞれの特性を理解した上で使い分ける必要があります。最近のメッセージアプリにはリアクション機能が備わっているものがあり、グループ内の投稿に対して気軽に反応することができます。一方、同じような感覚でEメールの一斉送信に返信してしまうと、失礼にあたる場合もあります。この動画をきっかけに、Eメールの特性について考えさせてみてください。	メールは、学級全員への連絡事項が一斉送信されたものだった。主人公は、「全員に返信」を選択する。	□ 学級のみんに送信されている。	□ 級友は「To」、先生は「Cc」と、使い分けている。 □ 級友全員「To」のため、返信の義務を感じてしまうかもしれない。	□ To, Cc, Bccのちがいが① To:要件を伝えたい主な相手 Cc:Toの受信者以外にも情報を共有したい相手 Bcc:他の受信者には知られないように情報を共有したい相手
	2次元コード	メールの本文に「了解!」と入力し、送信するが…。	□ 本文に、宛名や差出人が明記されていない。	□ 全員が全員に返信することになってしまう。	□ To, Cc, Bccのちがいが② 受信者には、自分以外のToとCcの受信者のアドレスも表示されますが、Bccの受信者のアドレスは表示されません。 □ 受信者は、自分がTo, Cc, Bccのどれで受信したのかを確認することが必要です。
		新着メールが16件届き、驚く主人公。	□ 主人公以外の級友も、同じように全員に返信してしまったのかもしれない。		◆ To, Cc, Bccをどのように使い分けるか、送信者や受信者の立場で考えましょう。
		主人公と同様、級友それぞれからの返信が受信BOXに並んでいるが、何かに気付く主人公…。	□ 名前ではなくアドレスで表示されているメールが1件ある。件名は他と同じ。		◆ 受信リストの一番下にあるメールの送り主は、どんな相手であると考えられるでしょうか？ (例:AさんからのメールをBccで受信していた人など)

おうちWi-Fiを 使おう

#60秒情報モラル

キーワード

#情報セキュリティ
#情報流出
#パスワード管理

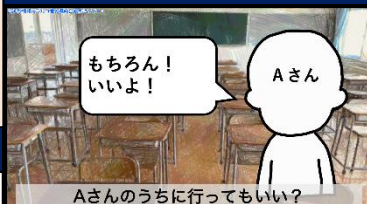
この動画の活用にあたって

端末を無線でネットワークに接続するためには、SSIDとセキュリティコードが必要です。各家庭や各個人が契約しているネットワークも、SSIDとセキュリティコードがあれば接続することができますし、定額で無制限に使える場合が多いです。では、そのネットワークを他人が利用したいという場合、どのようなことに留意すればよいのでしょうか？なぜ、学校のネットワークには自由に接続できないのでしょうか？ネットワークは、既にライフラインの一つといっても過言ではなく、改めて考えることが大切です。

動画はこちら



動画の流れ



宿題を一緒にやらないかとお願いしている。



無事に宿題が終わり、提出をするだけになり、ネットにつなげてとお願いしている。



Wi-Fiに接続するため、SSIDとセキュリティコードを教えてもらっている。



別の日にAくんの家にみんなで遊びにきて、オンラインゲームをやろうとしている。



Wi-Fiの機器の場所を知っていて、一緒にいる友達にSSIDとセキュリティコードを教えて接続しようとしている。



Wi-Fiに接続できたことを確認し、オンラインゲームを楽しんでいる。

気付かせたいことのみ

★(小1～3)

★★(小4～6)

★★★(中1～高3)

□ 補足・解説

◆ StepUp アクティビティ

□ ゲストポート接続とは来訪者の端末を一時的にインターネット接続だけを許可する機能です。既存のネットワークへの接続は許可せず、隔離された状態でインターネットだけを利用できます。

□ Wi-Fiルーターの設定には様々な項目があります。Wi-Fiルーターによっては1回の接続時間の設定、接続可能な時間帯の設定、ゲストポート接続の設定等があります。

□ 自宅のネットワークに家族以外の人々が接続することによってWi-Fiの不正利用といった問題が発生すること考えられます。

◆ 家族以外の方が自宅のWi-Fiに接続したい場合の家庭ではどうするのか話合ってみよう。

□ 家のWi-Fiルーターはどこに設置してあるのか確認してみましょう。もし、誰にでも目につきやすいところに置いてある場合は家族以外の人々にも簡単にSSIDとセキュリティコードが知られてしまう可能性があります。

□ Wi-FiルーターのSSIDやセキュリティコードが初期設定のままの場合は変更した方が安全です。

□ 家のWi-Fiに接続させる場合は保護者に相談する。

□ ゲストポート接続の設定をする。

□ 家族が使っている家族が使用しているWi-FiのSSIDとセキュリティコードを友人に伝えない。

□ 人の家のWi-FiのSSIDとパスワードを勝手に教えている。

□ 人の家のWi-FiのSSIDとパスワードを勝手に教えている。

タダほど
高いものはない

#60秒情報モラル



キーワード

#無料Wi-Fi
#情報流出
#パスワード

この動画の活用にあたって

公共施設や飲食店など、無料のWi-Fiが備わっている場所が増え、外出先でも気軽にインターネットに接続できます。しかし一方で、悪意のあるWi-Fiにつなげたことで、個人情報盗まれ、第三者のなりすましによる不正アクセスに遭うという事例が発生しています。近くに掲示されているステッカー等から、誰が提供しているWi-Fiなのか、確認してから接続することが大切です。さらに、端末に表示される接続先の名前（SSID）が、案内しているものと同じかどうかとも確認することも重要です。

動画はこちら



動画の流れ



パスワードなしでWi-Fiが使える

無料で使えるWi-Fiを探している最中、パスワードを入力しなくても使えるWi-Fiを発見する。



メールアドレスの登録は面倒だな

メールアドレスを登録することにわずらわしさを感じ、Wi-Fiの使用を諦める。



よし！つながったぞ

別のWi-Fiを選択すると、簡単に接続できた。



これで何でも調べ放題だ！

接続できたWi-Fiを使用してネット検索をする。



よく分からないメッセージが出るな

警告画面が出ても無視する。



今度はアプリを使おう！

接続できたWi-Fiを使用してアプリにログインする。

気付かせたいことのみ

★(小1～3)

★★(小4～6)

★★★(中1～高3)

□ ながらスマホをする
と、大きい事故につながる可能性がある。

□ リスクを考えないで、
無料Wi-Fiを使おう
としている。

□ 無料Wi-Fiの提供
者や、通信内容が保
護されているかを確
認していない。

□ 補足・解説

◆ StepUp アクティビティ

□ スマホ操作や画面の注視は邪魔
にならない所で立ち止まって行うと
いう方法もあります。

□ Wi-Fi設定が自動接続だと悪意
のあるWi-Fiにつながる危険性が
あるので、注意する必要があります。

□ メールアドレスの入
力は、無料Wi-Fiの
提供者が利用者を
確認するために必要。

□ 公式の無料Wi-Fi
になりすました悪意
のあるWi-Fiの可能
性がある。

□ 「00000JAPAN」とは、災害時に
利用できる無料Wi-Fiですが、利
便性を重視し、暗号化などのセ
キュリティ対策が講じられていない
ので、個人情報は入力せず、使用
は最低限に留める必要があります。

□ Wi-Fiに接続するこ
とでインターネットを
利用できる。

□ 警告画面を無視し
ている。

◆ 無料Wi-Fiスポットがどんなところ
にあるか考えてみよう。

□ 設置者の分らない
無料Wi-Fiやセ
キュリティの低い無
料Wi-Fiに接続して
個人情報を入力す
ると、個人情報を盗
まれる可能性がある。

◆ 接続したWi-Fiが安全かどうか確
かめる方法を考えよう。

 日常をつぶやく #60秒情報モラル キーワード #SNS #個人情報 #コメント #カメラ機能 この動画の活用にあたって SNSには、自分の近況をネットで公開して、友達や同じことに興味のある人と交流できる良さがあります。一つの投稿であれば簡単には知られることがない個人情報も、近隣のお店や工事の情報、お祭りなど期間限定の情報を複数組み合わせると、容易に推測されることもあります。また、極端に不自然なもの（例：路上に置かれたカニ）を見付け、面白がって投稿する姿を見られ、顔とSNSアカウントを紐づけられた事例もあります。時間をずらして投稿したり、不用意なコメントを載せたりしないようにSNSの利用の仕方を考えましょう。 動画はこちら 	動画の流れ		気付かせたいことのみ安			□ 補足・解説 ◆ StepUp アクティビティ
	★(小1～3)	★★(小4～6)	★★★(中1～高3)			
	 きれいな虹！すごい！	きれいな虹に感動し、写真を撮る。		□ 見える風景から自宅が推測される可能性がある。		□ 自宅から見える風景は住所を特定しやすい情報の一つです。カメラが高性能になり、撮影した画像を拡大表示して見ると、看板の文字や地名表示が認識できるようになることもあります。
	 みんなに見てもらおう	撮った写真にコメントとハッシュタグをつけ、SNSに投稿する。		□ コメントやハッシュタグから、住んでいる場所を推測できる。	□ 写真の位置情報が記録されているかもしれない。	□ SNSの多くは投稿時に位置情報などを削除されることが多いですが、SNSによって異なるため、投稿時に位置情報の有無を確認することが大切です。
		通学路の踏み切りの写真を撮り、SNSに投稿する。		□ 投稿から、通っている学校を推測できる。		
	 このおいしさを伝えたい！	下校時に食べたソフトクリームの写真もSNSに投稿する。		□ 撮影やSNSへの投稿についてお店の許可を取っていない。	□ 投稿から、通学路も推測できる。 □ コメントから店舗と居住地が近いことが推測できる。	□ SNSが宣伝効果をもたらすこともあり、店舗によっては自由に投稿してくださいと明示されていることがあります。
	 そうだけど…この人もそうなのかな	知らない子からメッセージが届く。その子は主人公がどの学校に通っているのかを知っている様子である。		□ 自分の個人情報を知られている可能性が高い。	□ SNSの投稿から通っている学校を特定された。 □ 誰でもダイレクトメッセージが送られる設定になっていた。	□ 必要に応じて、ダイレクトメッセージを受け付けない設定もできます。公開範囲と合わせて設定を見直しましょう。
	 やった～！友達 増えるぞ～！	その子と同じ学校に通っていることなどを理由にして、友達になって欲しいとお願いされる。	□ 本当に同じ学校の子かどうか分からない。うそかもしれない。	□ 何らかの悪意を隠して連絡してきたのかもしれない。		◆ この後の対応を考えよう。(例：無視する。断る。相手の素性を確認して判断する。)

友達の友達は
みな友達 

#60秒情報モラル

キーワード

#個人情報
#情報流出
#マナー
#メール

この動画の活用にあたって

電話番号やSNSのIDなどの個人情報を、あなたは誰になら教えてもよいと考えますか？人によって感じ方や考え方が違う部分でもあり、相手もそうだろうという思い込みには気を付ける必要があります。しかしながら、個人情報が出流する原因には悪意のあるソフトウェアやウイルスだけではなく、ヒューマンエラーによるものも多く起こっています。オンライン上に一度流出した個人情報を消すことは困難なので、慎重に取扱うように心掛けましょう。

動画はこちら



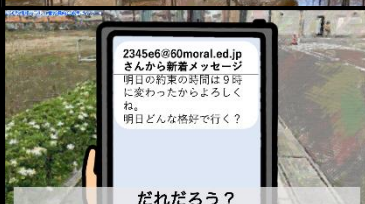
動画の流れ



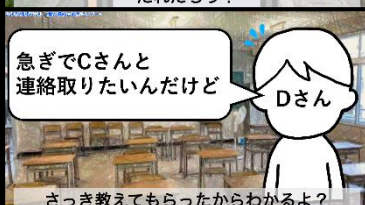
Cさんに連絡を取りたいAさんはBさんに相談する。BさんはCさんの連絡先を知っている。



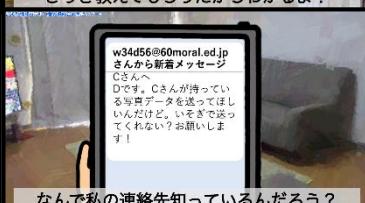
他の人に教えない約束で、BさんはCさんの連絡先をAさんに送る。



Cさんは受信したメッセージが誰からなのか疑問に思っている。



急ぎでCさんと連絡を取りたいDさんを助けたAさんは、急ぎということでDさんにCさんの連絡先を教える。



Dさんからメッセージが届き、連絡先をどこで知ったのか疑問に思っている。

気付かせたいことのみ

★(小1～3)

★★(小4～6)

★★★(中1～高3)

□ 補足・解説
◆ StepUp アクティビティ

□ 個人情報には、名前や生年月日などにより特定の個人を識別できるものだけでなく、公的番号(マイナンバーや免許証番号)や身体の一部の特徴をデジタル機器のために変換した符号(指紋や声紋、虹彩など)も含まれます。

◆ あなたがBさんだったら、Aさんに何と返答するか考えてみよう。

□ Bさんは、連絡先をAさんに教えてよいかどうかの確認をCさんに取っていない。

□ 連絡をBさん経由でCさんに伝えてもらう。その後のやりとりについてはCさんに任せる。

□ メールでメッセージを送信する際には署名を入れる。

□ 自分の情報がどこかで漏れている可能性があるため、迷惑メール対策をとる。

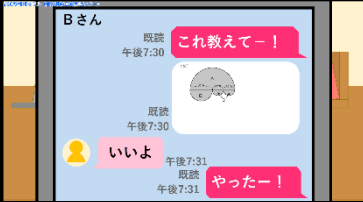
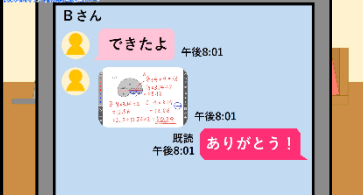
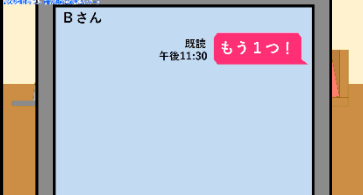
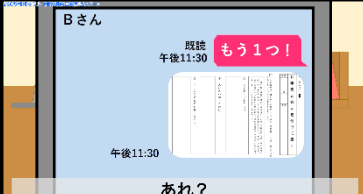
□ Bさんとの約束を守れていない。

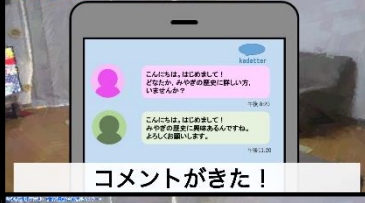
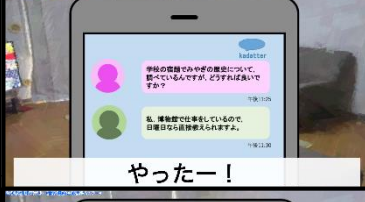
□ AさんはCさんの連絡先を教えるときはCさんに確認してから教える。

□ Aさん経由でCさんに伝えてもらう。その後のやりとりについてはCさんに任せる。

□ CさんとDさんの間にトラブルが起きそう。

◆ 自分の個人情報で友人に知られると困るものは何だろうか？また、知らない人に知られると困るものは何だろうか？考えてみよう。

勉強教えて！ #60秒情報モラル	動画の流れ	気付かせたいことのみ安			□ 補足・解説 ◆ StepUp アクティビティ
		★(小1～3)	★★(小4～6)	★★★(中1～高3)	
勉強教えて！ #60秒情報モラル キーワード #長時間利用 #SNS #テキストコミュニケーション この動画の活用にあたって メッセージアプリは、友達と手軽に連絡を取り合えるツールです。テキストメッセージだけでなく、写真や動画、PDFなど様々なデータをやり取りすることもできます。その手軽さや便利さがある一方で、夜遅い時間の連絡や一方的なお願いなどが、相手の迷惑になってしまうこともあります。対面でのコミュニケーションとは異なり、相手の状況が分かりにくいという面も理解した上で利用することが大切です。 動画はこちら 	 勉強するぞ！	テストに向けて勉強を進める主人公。ところが分からない問題に直面する。	□ スマホに通知が来ているが無視している。	□ 机にスマホが置いてあると、勉強に集中できない。	
	 Bさん 既読 午後7:30 これ教えてー！ 既読 午後7:30 いいよ 午後7:31 やったー！ 午後7:31	Bさんに教えてもらうために、問題を写真で撮り、メッセージアプリで送信する。	□ 写真で問題を送れるのは便利である。	□ 相手の都合を聞いていない。 □ 「既読」がつくのが早い。	□ 主人公のお願いの仕方が雑なため、命令しているように感じるかもしれない。 □ メッセージアプリには、「既読」や「未読」のように、送信したメッセージを相手を読んだかどうか分かる機能があります。便利な一方、「既読スルー」や「未読スルー」などへの意識の差からトラブルになる可能性もあります。
	 Bさん できたよ 午後8:01 既読 午後8:01 ありがとう！ 午後8:01	数分後、Bさんから、答えが書いてある問題の写真が送られてくる。		□ 音声やテキストで説明するより、写真でのやり取りの方が便利だ。 □ 30分も時間をかけてくれている。	□ Bさんのメッセージが冷たく感じられるかもしれない。「ありがとう」に対して返信もないため、本当は嫌なのかもしれない。
	 Bさん 既読 午後11:30 もう1つ！	その後、再び分からない問題を教えてもらうために、Bさんに送信するが…。	□ 夜遅くに連絡している。 □ 何度もお願いするのは迷惑になるかもしれない。	□ 相手の都合を考えていない。	□ 「夜遅く」や「長時間」の捉え方は、人によって異なります。テスト前日だからといって、友達も遅くまで勉強しているとは限りません。
	 Bさん 既読 午後11:30 もう1つ！ 午後11:30 あれ？	既読がつかないことを不思議がる。		□ 最後まで「既読」がついていない。 □ 未読スルーをしている。	◆ 何時以降から「夜遅く」と感じるかについて、ペアやグループなどで意見交換する。

見知らぬ人 #60秒情報モラル	動画の流れ	気付かせたいことのみ安			□ 補足・解説 ◆ StepUp アクティビティ
		★(小1～3)	★★(小4～6)	★★★(中1～高3)	
キーワード #SNS #情報流出 #匿名性 この動画の活用にあたって インターネットは調べ学習に大いに役立ちます。分からないことがあった時、検索サイトだけでなく、SNSや掲示板などで質問するという方法も考えられます。しかし一方で、そこで得た情報をうのみにすることで、トラブルにつながる可能性があります。また、見知らぬ人に会うこともトラブルに発展する危険性を含んでいます。インターネットを調べ学習に活用する際は、自分自身で情報を収集することが大切です。	 宿題に調べ学習が出される。				
	 宿題は「みやぎの歴史」調べ	インターネット上で質問することを思いつく。			
	 ネットで質問してみようかな	SNSで不特定多数に向けて質問する。	□ SNSで不特定多数に向けて質問をする、適切な回答が届く場合もあるが、情報の確かさは不透明である。		□ SNSだけでは確かな情報を手に入れることは難しいため、情報の確かさを確認することが大切です。
	 コメントがきた！	質問に対して見知らぬ人からコメントがくる。	□ SNSで不特定多数に向けて質問をする、見知らぬ人からコメントが届く可能性がある。		□ SNSから分かる情報(プロフィールや投稿など)だけで、どのような人か判別するのは困難です。
	 やったー！	SNSの会話から見知らぬ人と直接会う流れになる。	□ 夜遅くまでやりとりをしている。	□ SNSの書き込みが正しいとは限らない。 □ SNSで出会った見知らぬ人と直接会うと、トラブルに巻き込まれる可能性がある。	□ 自分が学生であることなどを明かすと、他の書き込み内容など複数の情報の組み合わせから、個人情報への漏洩につながる可能性がある。
動画はこちら 	 見知らぬ人から優しいコメントが届く。	□ この人の話を信じていいのか。	□ 優しい言葉の裏に、悪意が潜んでいる可能性がある。		□ 優しい人と思わせることで、個人情報を聞き出され、利用されるという場合があります。 ◆ 最後のコメントへの返信を考えよう。

突然のお知らせ #60秒情報モラル キーワード #情報の信憑性 #SNS #エコーチェンバー #フィルターバブル この動画の活用にあたって SNSはリアルタイムで様々な情報が流れているため、現在起こっている出来事を把握することに役立ちます。しかし一方で、その情報が正しいかどうか判断することは簡単ではありません。また、限られたコミュニティの中では、偏った情報ばかり目にするという危険があります。そのような情報に振り回されないよう、普段から多様な情報に接することが大切です。 動画はこちら 	動画の流れ		気付かせたいことのみ安			□ 補足・解説 ◆ StepUp アクティビティ
	★(小1～3)	★★(小4～6)	★★★(中1～高3)			
	宿題に調べ学習が出される。 宿題は「みやぎの特産品調べ」	調べ学習をしたようとした矢先、ある特産品がなくなるというコメントを発見する。				
	情報の信憑性が薄いと感じ、情報を疑う。 本当かな？	情報の信憑性が薄いと感じ、情報を疑う。	□ 安易に情報を信じず、情報を疑って判断しようとしている。			
	情報の確かさを確認するため、他の人にも確認するのを思い付く。 他の人も確認してみよう	情報の確かさを確認するため、他の人にも確認するのを思い付く。	□ 1つの情報だけで判断せず、複数の情報を確認している。			◆ 正しい情報がどうかを確認する方法を考えよう。
	他の人も同様の情報を発信していたため、情報が確かであると思い込む。 他の人も言ってる！	他の人も同様の情報を発信していたため、情報が確かであると思い込む。	□ 夜遅くまでやりとりをしている。	□ 他の人の情報を確認しているが、使われている画像が同じのものであり、情報源は全て同じという可能性がある。	□ エコーチェンバーやフィルターバブルと呼ばれる現象によって得られる情報が偏っている可能性がある。	□ 「エコーチェンバー」とは、自分の周りに似たような考えの人ばかりが集まってしまうことです。 □ 「フィルターバブル」とは、自分の好みや見たい情報以外は、自動的ににはじかれてしまうことです。
	さらに、他の人の情報も確認すると、別の人はある特産品をお歳暮にもらっていることに気付く。 こっちの人は「かまぼこ」をもらってる	さらに、他の人の情報も確認すると、別の人はある特産品をお歳暮にもらっていることに気付く。	□ 正しい情報だと思い込んで誤った情報を拡散しないように、誰が何を根拠にして発信しているのか情報源を確認する必要がある。			□ 安易な拡散には十分に留意し、発信した情報を定期的に見直すことも大切です。

元気づける メッセージ #60秒情報モラル

キーワード

#SNS
#テキストコミュニケーション

この動画の活用にあたって

社会で当たり前のように使われているメールやチャットなどは、社会で必要なコミュニケーション手段の1つです。1人1台端末環境では、学習アプリなどにも同様の機能が備わっていることもあります。しかし、テキストコミュニケーションでは、感情が思うように伝わらなかったり、誤解を与えてしまったりすることがあります。例えば、「あの子可愛くない」、「あなたの作品やばいね」などは、肯定とも否定ともとれるメッセージになってしまいます。

メッセージアプリに限らず、テキストコミュニケーションの特徴を踏まえて情報発信することが大切です。

動画はこちら



動画の流れ

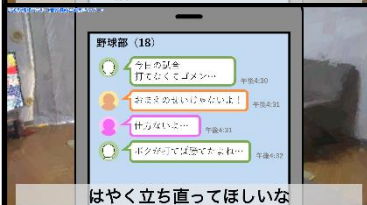


野球の試合、空振り三振で試合終了。



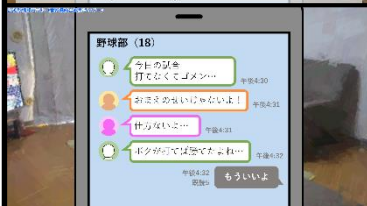
落ち込んでるのかな

メッセージアプリに投稿された三振した子のメッセージを見て、落ち込んでいる印象を受ける。

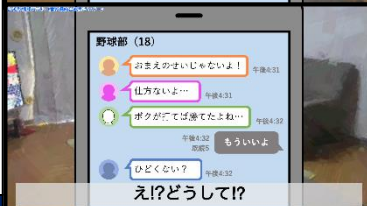


はやく立ち直ってほしいな

2人の子が元気づけようとメッセージを投稿する。



自分も元気づけたいと思って、メッセージを投稿する。



直後に、別の子からメッセージが投稿されるが…。

気付かせたいことのみ

★(小1～3)

★★(小4～6)

★★★(中1～高3)

□ 補足・解説
◆ StepUp アクティビティ

	- 野球部18人が参加しているグループへの投稿だ。 - 文末の「…」で落ち込んでいる印象を受ける。		
		2人のメッセージが、元気づける以外の意味に解釈することもできる。	「おまえのせいじゃないよ!」は「他の子のせい」、「仕方ないよ…」は「あなたの実力なら仕方ない…」という意味で受け取られてしまう可能性もあります。 ◆ 誤解されやすい言葉を考えましょう。
元気づけるメッセージになっていない。	- 主人公の投稿を、グループ内の5人が読んだ。 - 冷たく感じるかもしれない。	文字だけでは、メッセージに込めた感情が伝わりにくい。	- 主人公は、「これ以上落ち込まなくていいよ」という意味で「もういいよ」と投稿しています。 ◆ どうすれば誤解されなかったか考えよう。
	主人公が投稿したメッセージが誤解されている。	- 誰に対する非難なのか分りにくい。 - グループ内の会話で非難すると、收拾がつかなくなるかもしれない。	1～2分間という短時間で次々と投稿されると、どの投稿に対する返答なのか分りにづらくなる場合があります。主人公は、直前に投稿した自分のメッセージに対する非難と受け取っていますが、その前に投稿した2人に対する非難かもしれません。

オンライン ショッピング #60秒情報モラル



キーワード

#情報の信憑性
#個人情報
#フィッシング詐欺
#情報流出

この動画の活用にあたって

いつでもどこでも買い物を楽しめるオンラインショッピング。値段の比較だけでなく、手数料や送料等をよく考えたり見比べたり楽しいものです。また、荷物の発送をメール等で知らせてくれる場合もあります。しかし、通販サイトや運送業者からの連絡を装い、詐欺サイトへ誘導する「フィッシング（スミッシング）」という詐欺の手法があります。メールやSMS本文のURLへのリンクから、本物そっくりのサイトへ誘導し、カードや住所など個人情報を入力させるという手口です。送られてきたメールに不審な点はないかよく確認しましょう。

動画はこちら



動画の流れ



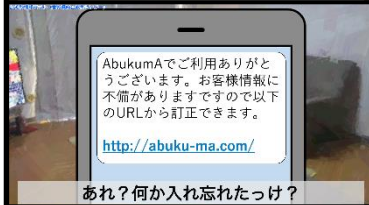
商品を選んで購入しようとしている。



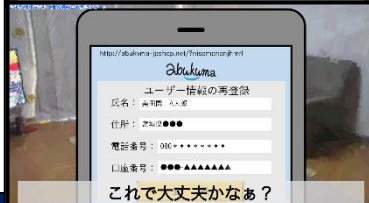
必要な情報を入力している。



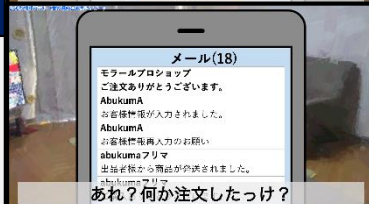
商品が届いたが傷が少しあるものが届いた。



お客様情報の不備から再度登録するような内容のメールが届く。



サイトの指示に従い、ユーザー情報を入力している。



注文していないのに関わらず購入連絡のメールが届く。

気付かせたいことのみ

★(小1～3)

★★(小4～6)

★★★(中1～高3)

□ 商品の説明についてよく確認する。

□ 出品者の評価情報から信頼できるかどうかを判断する。

□ もし不満がある場合は保護者に届いた商品についてどうすれば良いか相談する。

□ 返品する場合は、サイトの情報を確認したうえで、返品手続きをする。

□ メールの内容を保護者に確認してもらう。

□ 文章に不審なところはないか確認する。

□ URLやサイト名から判断する。また、公式サイトで詐欺メールに対する注意喚起の情報がなく確認する。

□ URLについて「https://」のsは、「Secure（安全）」を意味しています。つまり、安全に通信するために暗号化されていることを表します。「http://」のサイトは通信を暗号化していないサイトになります。

□ メールの内容を保護者と一緒に確認する。

□ 個人情報の流出の可能性があるので、パスワードの変更を行う。

◆ オンラインショッピングを正しく、有効に活用してみよう。

□ 補足・解説

◆ StepUp アクティビティ

□ フィッシング（スミッシング）とは送信者になりすましてEメールやショートメールを送り付け、巧妙に似せた偽のWebサイトに接続させる方法で、アカウント情報やクレジットカード情報など個人情報を盗み出す詐欺を表します。

外で端末を
使うときは

#60秒情報モラル



キーワード

#電気窃盗
#情報流出
#端末管理
#学外利用

この動画の活用にあたって

GIGAスクール構想が進むことで、1人1台端末での学習は学校だけにとどまりません。学校外で活用する際に気を付けなければならないことをおさえた上で、端末を積極的に活用し、学びに使わせたいのが先生方の本心だと思います。この動画では校外で活用する際の端末管理や、充電の問題に焦点を当てています。学校や家庭以外で充電できる場所が増えてきていますが、その際にも注意しなければならないことは何かをさらに考えてほしいと思います。

動画はこちら

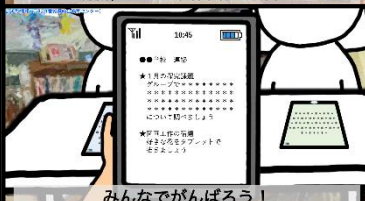


動画の流れ



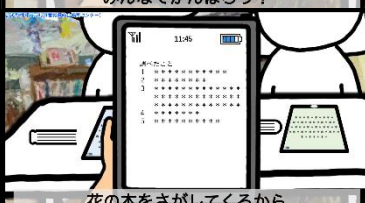
明日、まちの図書館に集合ね

主人公は、明日、AさんとBさんの2人と一緒に街の図書館へ集合することを約束する。



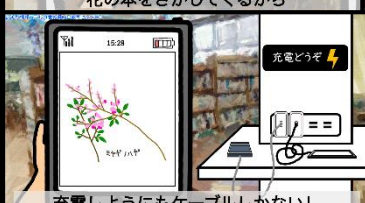
みんなでがんばろう！

図書館で学習を進める。



花の本をさがしてくるから

花の本を探しに行くために2人に端末をお願いする。

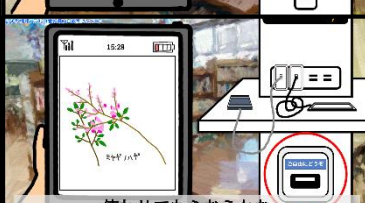


充電しようにもケーブルしかないし

バッテリーが少なくなり、ケーブルしかなく、困っている。



空のUSB充電器があることに気付く。



使わせてもらおうかな

USB充電器で充電しようとしている。

気付かせたいことのみ

★(小1～3)

★★(小4～6)

★★★(中1～高3)

□ 補足・解説
◆ StepUp アクティビティ

□ 外で使っても大丈夫な端末なのか保護者や先生に確認する。

□ 学校名が入っている画面なので周りに見られないように注意する。

□ インターネットに接続できる環境なのであれば、接続しても大丈夫なのかどうか確認する。

□ 端末から離れるときは画面をロックする。

□ 席を離れる場合は端末を持ち歩くようにする。

□ 長時間利用を考えてあらかじめモバイルバッテリーを用意しておく。

□ 外で充電できる場所は増えてきていますが、充電が許可されている場所なのかを確認する必要があります。許可されていないところでの充電した場合は電気窃盗となります。

□ 自由に使っても良いUSBポートなのか確認する。

□ USBポートにフラッシュメモリのような怪しいものが付いている。

◆ 学校外での使い方をまとめたスライドを作成してみよう。

□ 指定されている充電場所以外での充電はしない。

□ 充電コーナーでのデータの抜き取りの可能性もあるかもしれない。

□ USBポートは充電だけでなく、データ通信にも使われています。場合によってはデータの抜き取りということもあり得ますから気を付けましょう。



いっしゅんのできごと
#60秒情報モラル

キーワード

#ながらスマホ
#SNS

この動画の活用にあたって

相手を待たせてしまった!という気持ちから焦ってしまい、周囲がよく見えなくなることがあります。移動しながら連絡をしようと画面を見ていればなおさらです。運転中のながらスマホについては、たびたびニュース等で取り上げられており、運転中かどうかスマホが感知して、利用制限を行うなど対策も行われています。しかし、歩行者であってもながらスマホには危険があります。スマホ操作に夢中になってしまい、踏切で遮断機の外にいたつもりが中にいて…という事故もありました。何かをしながら移動するなど「ながら〇〇」には危険性があることを十分理解し、行わないことが大切です。

動画はこちら



動画の流れ



帰りがけにメッセージがたまっていることに気付く。



ずいぶん前から連絡が来ていたが、返事をしていなかったため焦る。



走りながらメッセージの返信を入力している。



画面に夢中で横から出てきた人に気付かない。



横道から出てきた人にぶつかりそうになる。



階段でもスマホの画面を見ながら急いでいたため、足を踏み外してしまう。

気付かせたいことのみ

★(小1~3)

★★(小4~6)

★★★(中1~高3)

□ 補足・解説

◆ StepUp アクティビティ

			□ メッセージを見たのかわかるように設定できるものがあります。相手の表示画面に「既読」「開封済み」など通知が出せるので、必要に応じて利用してみましょう。
□ 走りながら(歩きながら)操作するのは危険である。			
	□ 焦っていると周囲に気が付かないことが多い。	□ 慣れている場所ほど注意力が散漫になる。	□ スマホを注視している状態では、視野が狭まります。移動しながらであればなおさら狭く、危険です。 ◆ どのくらい見えてるのかやってみよう。(例: まっすぐ前を見た状態と端末をじっと見た状態で自分の見える範囲を確認しよう。)
□ 急いでいても室内は走らない。	□ ながらスマホで人とぶつかるかもしれない。		
□ 画面を見続けて、階段を見ないで降りると危険である。		□ 階段の段差の遠近感が分かりにくくなってしまい、踏み外しやすい。 □ 相手を焦らせない気遣いも大切である。	□ ちょっとしたことから大事故につながる可能性があることを忘れずに利用しましょう。

気もちもオンライン？ #60秒情報モラル

キーワード

#オンラインゲーム
#コミュニケーション
#長時間利用
#思い込み

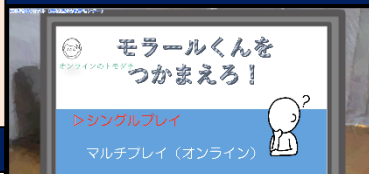
この動画の活用にあたって

大人にも子供にも人気のある娯楽の1つがゲームです。かつては同じ場所で顔を合わせて遊ぶ必要がありましたが、離れていても一緒に遊ぶことができるようになりました。しかし顔を合わせないことから相手の感情を推測できず、トラブルになることもあります。文字・音声のチャットができるものもありますが、対面ではないことからすれ違いも多くなりがちです。普段から、相手がどんなことを思っているか想像したり、わからなかったことを対面で確認するなど、関わり方に気を付けることが大切でしょう。また、ゲームの長時間利用については、WHO（世界保健機構）がゲーム依存症の危険性を提唱しています。

動画はこちら



動画の流れ



今日も友達とオンラインでゲーム



やられちゃった…



何回やっても勝てないよ～



ん！？



あいつ こんなこと言ってるな…



ふんっ！

いつものように友達とオンラインゲームをしている。

友達とゲームをしていて、負けてしまう。

長時間やっても勝てないのだからいらしてきています。

相手から「ありがとう」というメッセージが届く。

自分のことを馬鹿にしているのではないかと思うようになる。

翌日顔を合わせると、自分だけがいらしてしており、相手にそっけない態度をとってしまう。

気付かせたいことのみ

★(小1～3)

★★(小4～6)

★★★(中1～高3)

残虐なシーンのあるゲームは嫌だ。

長時間ゲームをやり続けるのはいけない。

負け続けているから相手は自分を弱いと思っているんじゃないか。

オンラインゲームでの思い込みを引きずっている。

相手がどんな思いだったか確認すればよい。

知っている人とも知らない人とも、共通の趣味で交流できる良さがある。

うまいかすらいらすのなら一度やめるとよい。

相手が「勝たせてくれてありがとう」という皮肉で送ってきているのかもしれない。

一緒に遊んで楽しかったのかもしれない。

自分だけが勝ち負けにこだわっていたのかもしれない。

お互いが気持ちよくゲームを楽しむには、どうすればよかったか考えてみよう。

補足・解説

StepUp アクティビティ

ゲーム機がインターネットにつながると、SNSのような機能が使えることがあります。必要に応じて機能制限の設定をすることが大切です。

ゲームには内容に応じて、推奨年齢が設定されています。CERO（コンピュータエンターテインメントレーティング機構）が、A（全年齢）～D（17歳以上）やZ（18歳以上のみ）という設定を行っています。ゲームを選ぶ際に参考にしましょう。

「うまいかないときのイライラを解消する魔法の言葉！」を考えよう。（例：ま、いっか。大丈夫、大丈夫。）

ゲーム依存症になると、何よりもゲームを優先させてしまい、日常生活に支障が出てきます。節度を持って楽しむようにしましょう。

対面でのコミュニケーションでは、身振りや表情、声色などの非言語情報から、相手の考えや気持ちを読み取れます。それらができないオンラインでの交流には難しさがあることを忘れないようにしましょう。

思い込みは、思い込んでいる自分ではなかなか気付かないことがあります。出来事を第三者に話すことで整理し、別の角度から自分を見つめ直すことができるかもしれません。

お互いが気持ちよくゲームを楽しむには、どうすればよかったか考えてみよう。

もう少しだけ #60秒情報モラル 	動画の流れ	気付かせたいことのみ安			□ 補足・解説 ◆ StepUp アクティビティ
		★(小1～3)	★★(小4～6)	★★★(中1～高3)	
キーワード #長時間利用 #匿名性 #課金 #個人情報 この動画の活用にあたって 世界中で多くの人がゲームを楽しんでいます。しかし一方で、ゲームに熱中するあまり、様々なトラブルにつながる場合があります。親子で話し合いながらルールを決めると共に、フィルタリングやペアレンタルコントロールなどを適切に使い、年齢に合った楽しみ方をする必要があります。また、どのようなゲームを誰とやっているかなど、子供との会話から利用状況を把握することも大切です。 動画はこちら 	オンラインゲーム ミカヅキ ～戦国時代編～ 継続 いつまで、ゲームしてるの？	オンラインゲームを長時間行っている、健康に影響が出る可能性がある。			□ 端末を利用する際は、親子で端末利用のルールを決めることが大切です。自分の意志で判断しながら行動する力を育てるためには、利用時間や利用範囲などを子供に考えさせるという方法もあります。
	オンラインゲーム ミカヅキ ～戦国時代編～ 継続 もう少しだけ	母親に対して「もう少しだけ」と曖昧に答えてオンラインゲームを継続する。		□ 端末を使うルールが決まっていなくて、親子で端末を利用する際のルールを決める必要がある。	◆ 「もう少し」とはどのくらいか、意見交換してみよう。 ◆ 親子で端末の利用時間や利用範囲などのルールを考えよう。
	オンラインゲーム ミカヅキ ～戦国時代編～ あなたの負け また負けちゃったのね もう終わろう？ おびんぼう じゃあ、もう少しだけ	オンラインゲームを終了しようとしたところ、友達に引き止められる。	□ オンラインゲームの継続を断りたいのに断れないと、長時間利用につながる可能性がある。		◆ ルールを守れないのはどんなときか、考えてみよう。 ◆ 友達にゲームの継続を促されたら何と返信するか考えてみよう。
	オンラインゲーム ミカヅキ ～戦国時代編～ 課金 やっぱり課金したいよね？ 課金すると強くなれるよ じゃあ、少しだけ？	オンラインゲーム内での課金を友達に後押しされる。		□ 保護者が知らない所で課金ができると、高額課金につながる可能性がある。	□ 課金に必要な情報はたとえ家族同士でも教えないことが大切です。 □ ゲームによっては、年齢層に応じた課金の上限設定が定められている場合があります。
	オンラインゲーム ミカヅキ ～戦国時代編～ ギフトをおくりませんか？ ギフトは私の友達にあげるから、いくつか、アイテムはいいよ じゃあ、少しだけ？	オンラインゲーム内のアイテムを友達にねだられる。		□ オンラインゲーム内のアイテムのやりとりは、トラブルにつながる可能性がある。	□ 年齢に合った設定にするために、フィルタリングやペアレンタルコントロールなどを活用するのも有効な手段の1つです。

プログラミングを しよう

#60秒情報モラル

キーワード

#著作権
#商標権
#プログラミング

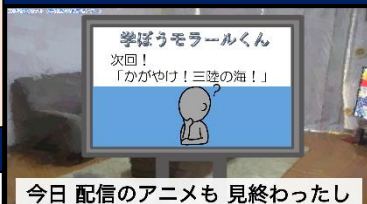
この動画の活用にあたって

プログラミングがWebサイトやアプリで身近なものとなり、自分でゲームやアニメなどを気軽に作ることができるようになりました。好きなものを自由に使ってみたい！その思いは制作の大きな原動力となります。デジタルデータは複製も簡単で、二次利用も気軽にできます。しかし、他の人が作ったキャラクターや音楽、プログラムなどには、著作権や商標権など様々な権利が存在します。イラストや音楽などのフリー素材等を利用する場合も、利用規約を確認して使うようにしましょう。著作権については、文化庁のWebサイトで詳しく説明しているので参考にしましょう。

動画はこちら



動画の流れ



今日 配信のアニメも 見終わったし



あ! モラルくんのゲームだ!



アニメのイラストそのままだ!



うわ...難しいプログラムだ...



ここをちょっと変えて...



ぼくが作ったゲーム 完成だ!

アニメ番組を楽しんでいる。

プログラミング作品を公開しているサイトでゲームを探している。

有名アニメのキャラクターを使ったゲームを楽しむ。

遊んだゲームのプログラムを見ると、難しくて自分では作れないことに気付く。

有名アニメに出てくるキャラクターに似たキャラクターを作ったり、他の人のゲームからプログラムをコピーしたりしている。

他の人のプログラムやキャラクターを使って自分の作品として公開している。

気付かせたいことのみ

★(小1~3)

★★(小4~6)

★★★(中1~高3)

□ 補足・解説
◆ StepUp アクティビティ

□ 様々なプログラミングアプリやWebサイトが提供され、プログラムを制作したり、作品を公開したりできるようになっています。

◆ プログラミングサイトにある作品を見てみよう。(例:scratchなど)

□ 個人が私的に楽しむ分には、問題ありませんが、公開することで著作権の侵害となります。

□ プログラムのコードにも著作権があります。既存のプログラムを参考に作成することは、プログラムを学ぶ上では大切ですが、そのまま利用して公開することは著作権の侵害につながる可能性があります。

□ 個人で楽しむ分にはいいが、公開することで著作権を侵害する可能性がある。

□ 他の人のプログラムをコピーしている。
□ アニメキャラクターにそっくりなキャラクターを作っている。

□ プログラムの二次利用が認められていないものを使っている。

□ プログラムのコードにも著作権があるので、利用する場合は許可が必要になる。

□ 他の人が作ったプログラムを自分が作ったものとして公開するのはいけない。

なぞのじゅもん
30・20・1



#60秒情報モラル

キーワード

#長時間利用
#ICTと健康
#視力低下

この動画の活用にあたって

ICT機器の利用には健康との関わりにも留意する必要があります。特に長時間端末の画面を見続けることによって、眼精疲労や肩こりなど大人でも辛く感じる症状が出る場合があります。画面から30cm以上目を離すことや遠くを見て目を休ませることが大切です。また、照明の明るさやディスプレイの配置などについて、健康に関する留意点をまとめた冊子（「児童生徒の健康に留意してICTを活用するためのハンドブック」文科省、2014）や児童生徒への啓発リーフレット（「端末利用にあたっての児童生徒の健康への配慮等に関する啓発リーフレット」文科省、2021）も出ています。家庭での利用時も心掛けるよう話しましょう。

動画はこちら



動画の流れ



パソコンばかり見ているからだよ



スマホは勉強でも使っているの！



なんだかよくねむれない日があるの



お母さん スマホ近くない？



どんな意味があるの？

パソコンを見る父が、「目が疲れた」と言っている。

暗い場所で、遅くまでスマホを使っていたことを指摘される。

家族が端末の画面ばかり見ていることや、朝にも関わらずぼうっとしていることを心配する。

画面を見る時には、適切な距離を保つことが必要だと話す。

母親がICT機器を利用する時に健康のために気を付けたいことのヒントを見付ける。

気付かせたいことのみ

★(小1～3)

★★(小4～6)

★★★(中1～高3)

□ 補足・解説

◆ StepUp アクティビティ

□ 暗いところで画面を見ると目が疲れる。

□ 隠れて夜遅くまでスマホを使っている。

□ 勉強のためと言いながら、長時間利用につながっている。

□ 隠れてスマホを使うことで長時間利用につながることもあります。スマホの使い方に関しては、家庭で話し合い、決めてもらいましょう。

□ 画面を見過ぎて目が疲れていたり、しっかりと睡眠がとれていなかったりする。

□ 睡眠前に強い光を浴びると、入眠作用があるホルモン「メラトニン」の分泌が阻害され寝つきが悪くなります。睡眠前に ICT 機器を利用すると、その画面の明るさから寝付きが悪くなる可能性があります。睡眠前の強い光を発する ICT 機器の利用を控えましょう。

□ ICT機器の利用と自分の健康との関わりを考えることが大切である。

□ 同じ距離のものを見続けると、目の筋肉が凝り固まり、疲労や視力低下につながる場合があります。

◆ 遠くを見て目を休ませよう。

□ 端末の画面など発光するものを見続けると健康に良くない。

□ ICT機器を「端末の画面は30cm以上離して利用する」「30分一度は20秒間遠くを見る」「寝る1時間前には利用をやめる」といったことが大切です。

使い過ぎの
対策は？



#60秒情報モラル

キーワード

#家庭でのルール
#ペアレンタルコントロール
#長時間利用
#認識のずれ

この動画の活用にあたって

家庭での端末の使い過ぎに悩んでいる保護者の数は少なくありません。ペアレンタルコントロールの設定をすることで、アプリの使用制限をかけることができます。しかし、何より大事なのは家庭でのルールを考えることです。「どうすれば決められたルールを守れるか」、「決められたルールは守れるものになっているか」など家庭で話し合うことが大切になります。端末の使い方に対する時間の認識についても話し合い、認識差を無くすることが大切です。児童生徒が自律した使い方ができるようにしましょう。

動画はこちら



動画の流れ



端末の長時間利用が心配な母親だが、父親はペアレンタルコントロールで制限をかけていることを伝えている。



勉強に端末を活用したい子供は保護者に相談を持ちかける。



保護者と子供の使い方の認識に差がある。



子供が端末の使い方のルールを自身で考えて話している。



守れそうなルールかどうかの確認と守れない場合のことを聞いている。



保護者は自律した使い方ができるようになることを期待している。

気付かせたいことのみ

★(小1～3)

★★(小4～6)

★★★(中1～高3)

□ 補足・解説

◆ StepUp アクティビティ

□ ペアレンタルコントロール機能を使うことでアプリの使用時間の制限などが可能です。

□ 夜遅い時間は何時以降を指すかや何時間から使い過ぎと感じるかなど、人によって感じ方が異なります。

◆ どうすれば親子での認識の差がなくなるでしょうか？

□ 学年が上がるにつれて、活用の範囲が広がってきます。それに伴い家庭でのルールの見直しも必要になってきます。

◆ どんな時にルールの見直しが必要でしょうか？

◆ 家庭でのルールの内容について、確認してみましょう。また、ルールを守れない場面が出てくるとしたら、何が要因としてあるかを考えてみましょう。

□ 情報モラル教育は、学校だけではなく、家庭と一緒に協力して進めていくことが大切です。